

カ ン ロ **Kanro**カ ル テ**Karte**

九州版

操作マニュアル Ver2.00

2019 年 8 月

【補足資料】KanroKarte 九州版 操作マニュアル

【目次】

4. 【補足資料】KanroKarte 九州版 操作マニュアル.....	【補】 KanroKarte 操作マ-1
4.1 動作環境.....	【補】 KanroKarte 操作マ-1
4.1.1 ソフト.....	【補】 KanroKarte 操作マ-1
4.1.2 ハード.....	【補】 KanroKarte 操作マ-1
4.2 インストール方法.....	【補】 KanroKarte 操作マ-2
4.2.1 インストール方法について	【補】 KanroKarte 操作マ-2
4.2.2 ツールバーの設定方法について	【補】 KanroKarte 操作マ-5
4.2.3 ツールの更新方法（アップデート）について	【補】 KanroKarte 操作マ-7
4.2.4 アンインストール方法について	【補】 KanroKarte 操作マ-9
4.2.5 Windows10 を使用する際の設定方法について	【補】 KanroKarte 操作マ-10
4.3 操作説明.....	【補】 KanroKarte 操作マ-11
4.3.1 起動方法及び画面構成について	【補】 KanroKarte 操作マ-11
4.3.2 調査表作成について	【補】 KanroKarte 操作マ-12
4.3.3 本管調査表の登録手順について	【補】 KanroKarte 操作マ-17
4.3.4 マンホール蓋調査表作成について	【補】 KanroKarte 操作マ-21
4.3.5 人孔目視調査表作成について	【補】 KanroKarte 操作マ-24
4.3.6 管口テレビカメラ調査表作成について	【補】 KanroKarte 操作マ-27
4.3.7 調査総括・調査結果集計表作成について	【補】 KanroKarte 操作マ-30
4.4 オプション設定について.....	【補】 KanroKarte 操作マ-35
4.4.1 データ・画像保存先の設定について	【補】 KanroKarte 操作マ-35
4.4.2 判定の設定	【補】 KanroKarte 操作マ-40
4.4.3 データのインポート	【補】 KanroKarte 操作マ-42
4.4.4 データのエクスポート	【補】 KanroKarte 操作マ-44
4.4.5 ライセンス認証について	【補】 KanroKarte 操作マ-46
4.4.6 バージョン情報について	【補】 KanroKarte 操作マ-47
4.5 その他（データの管理方法等）	【補】 KanroKarte 操作マ-48
4.5.1 ツールのフォルダ構成について	【補】 KanroKarte 操作マ-48
4.5.2 GIS データの属性情報について.....	【補】 KanroKarte 操作マ-49

4.1 動作環境

システムの動作環境を以下に示します。本システムは ArcGIS Desktop 上で動作するアドインソフトウェアです。

ArcGIS Desktop : <https://www.esri.com/products/arcgis-desktop/>

4.1.1 ソフト

OS : ArcGIS Desktop の動作環境に準拠
(<https://www.esri.com/products/arcgis-desktop/environments/arcmap/>)
GIS エンジン : ArcGIS Desktop 10.2 以上 (※ArcGIS Pro では動作しません)
帳票出力 : Excel 2013 以上

4.1.2 ハード

ハードウェア : ArcGIS Desktop の 動作環境に準拠
(<https://www.esri.com/products/arcgis-desktop/environments/arcmap/>)
ハードディスク容量 : 100GB 以上を推奨 (画像・動画を保存するため)

4.2 インストール方法

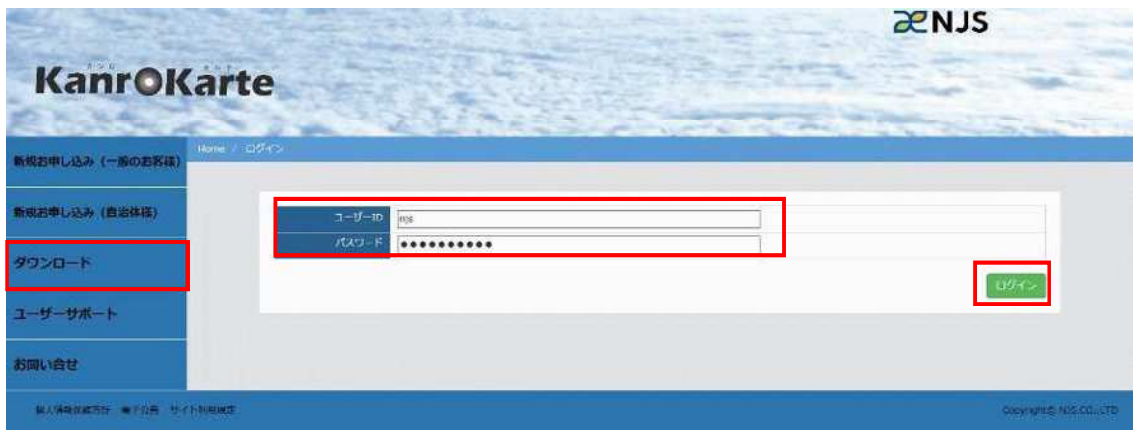
4.2.1 インストール方法について

本システムのインストール方法は以下の通りになります。

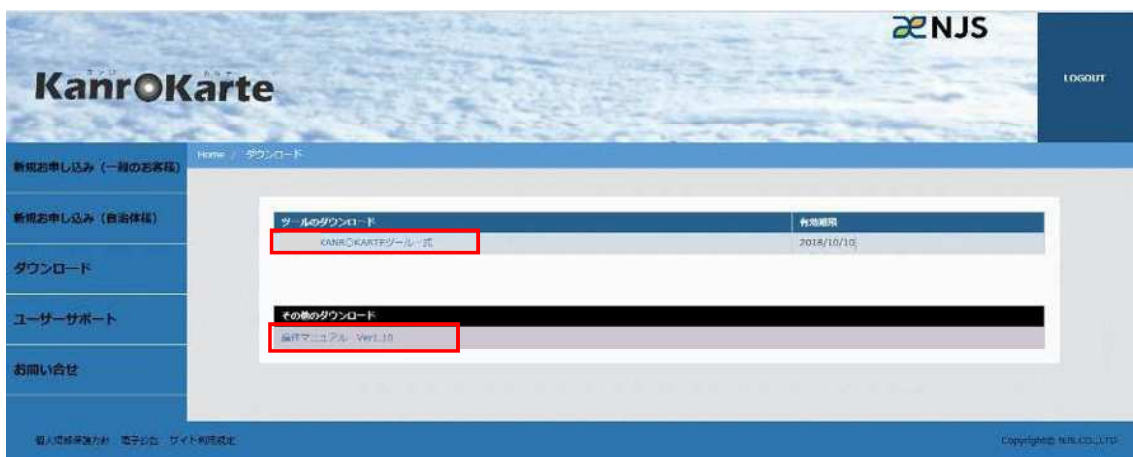
※ArcGIS Desktop がインストールされている必要があります。

- ① ポータルサイト (<https://support.njs.jp/kanrokarte/>) にアクセス後、「ダウンロード」ボタンをクリックします。ユーザーID、パスワードを入力後、「ログイン」ボタンをクリックします。

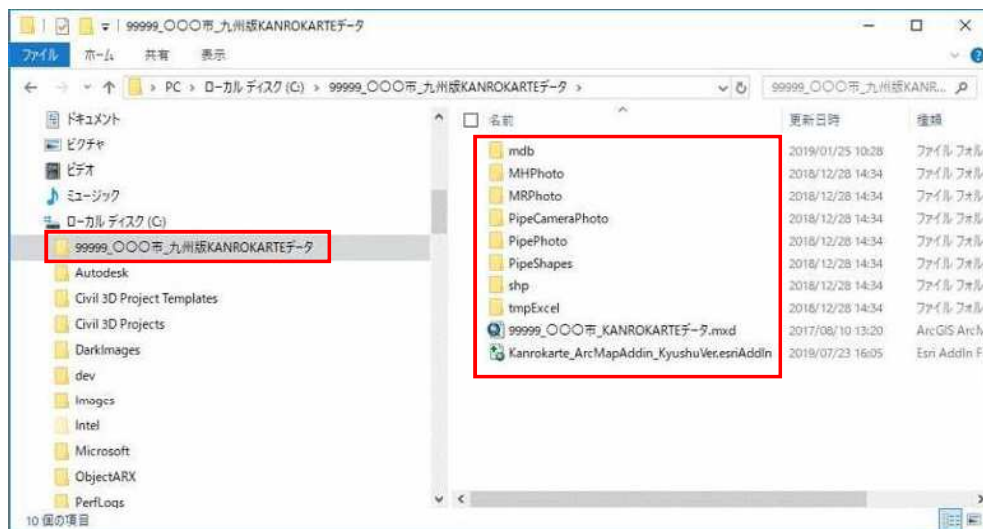
※ユーザーID とパスワードは、別途 E メールにてお知らせいたします。



- ② ツールのダウンロードより、「…KANROKARTE ツール一式」をダウンロードします。操作マニュアルも必要に応じて、ダウンロードしてください。

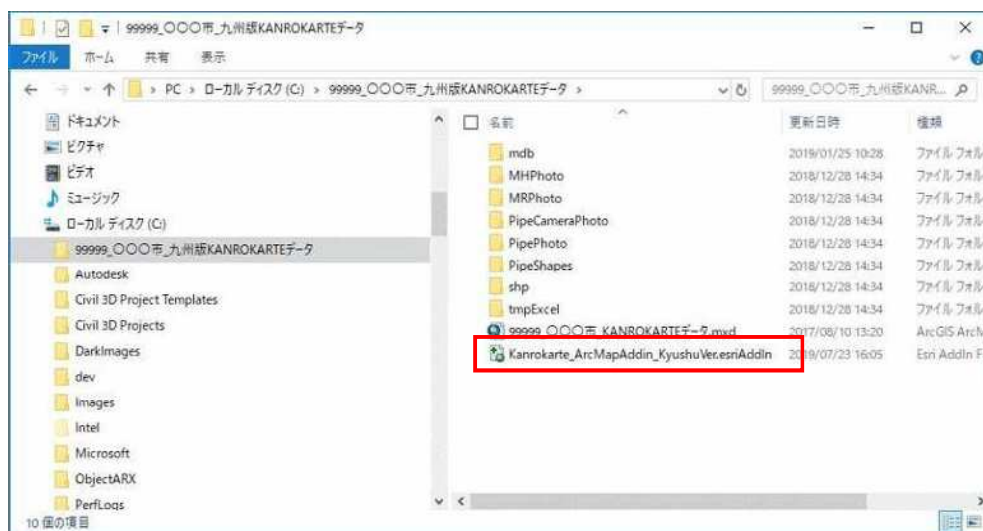


- ③ ダウンロードしたツール一式を任意のフォルダにコピー後、解凍します。すると以下のようなフォルダが作成されます。（※特に指定がない場合は、「C:¥」にコピーしてください）

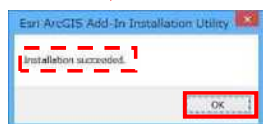
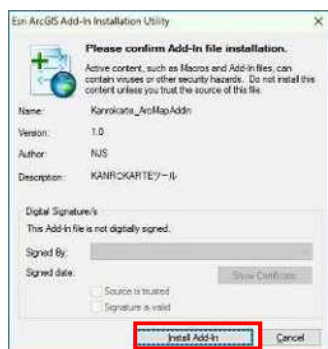


- ④ ダウンロードしたフォルダ内の下記ファイル（アドインファイル）をダブルクリックします。

「...¥ Kanrokarte_ArcMapAddin_KyushuVer.esriAddIn」



- ⑤ 下記画面が表示されましたら、「**Install Add-In**」ボタンをクリックします。
「Installation succeeded」と表示されればインストール成功です。

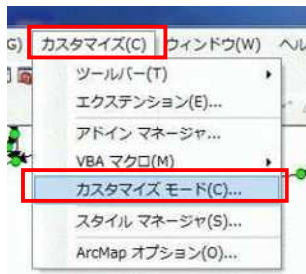


4.2.2 ツールバーの設定方法について

- ① ArcGIS Desktop を起動します。

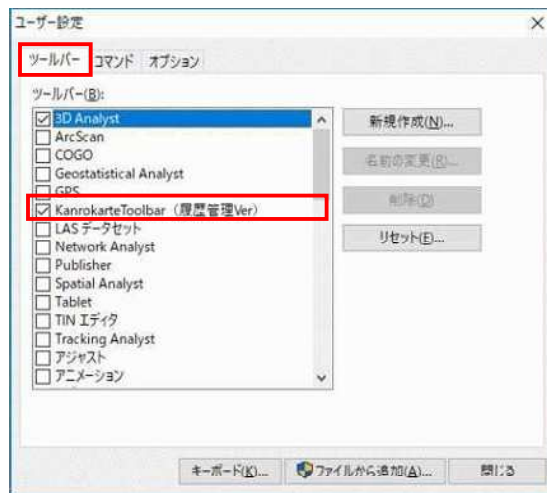


- ② ArcGIS の画面上部のメニューより「カスタマイズ」>「カスタマイズモード」をクリックします。



- ③ ユーザー設定画面が表示されます。

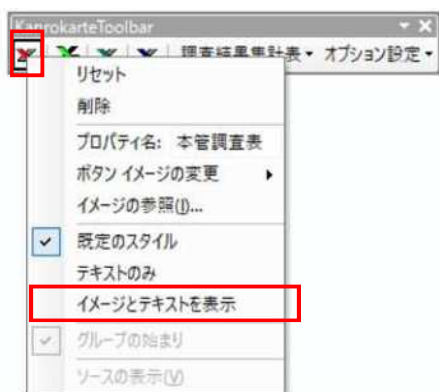
「ツールバー」タブから先ほどインストールした「KanroKarteToolbar (履歴管理 Ver)」にチェックを入れます。



- ④ ArcGIS 上に「KanroKarteToolbar (履歴管理 Ver)」のツールバーが追加されます。



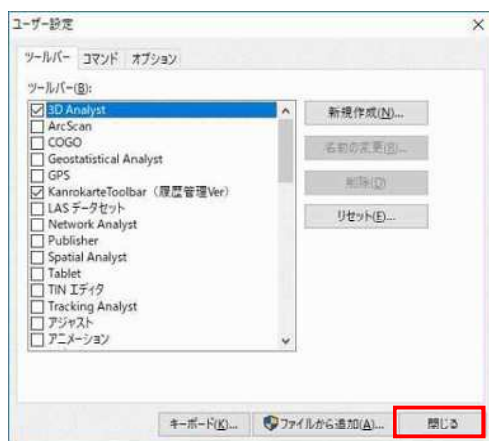
- ⑤ ボタンの右クリック  「イメージとテキストを表示」にチェックを入れます。
4つのボタン（  ）に対して行います。



- ⑥ 以下のようにツールバーに文字が表示されます。

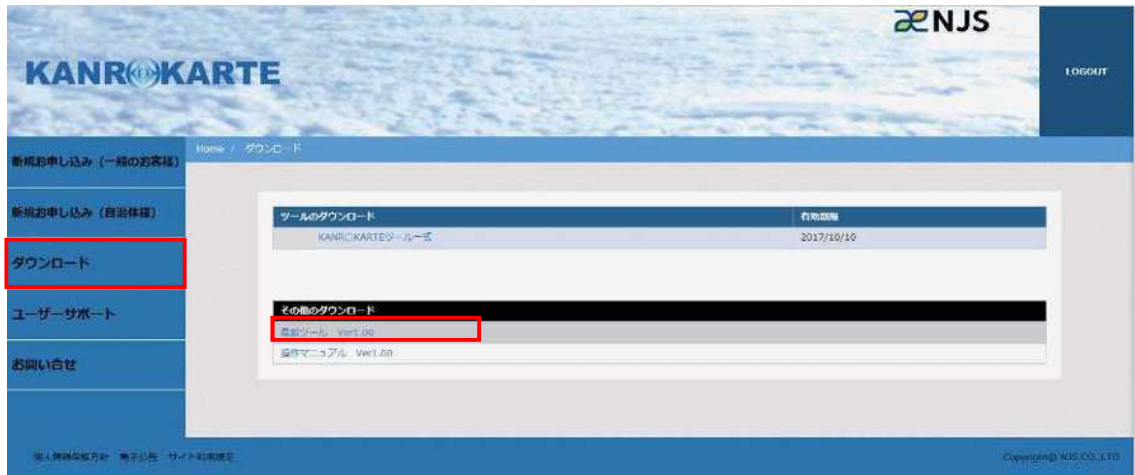


- ⑦ 「閉じる」をクリックすると、設定終了です。

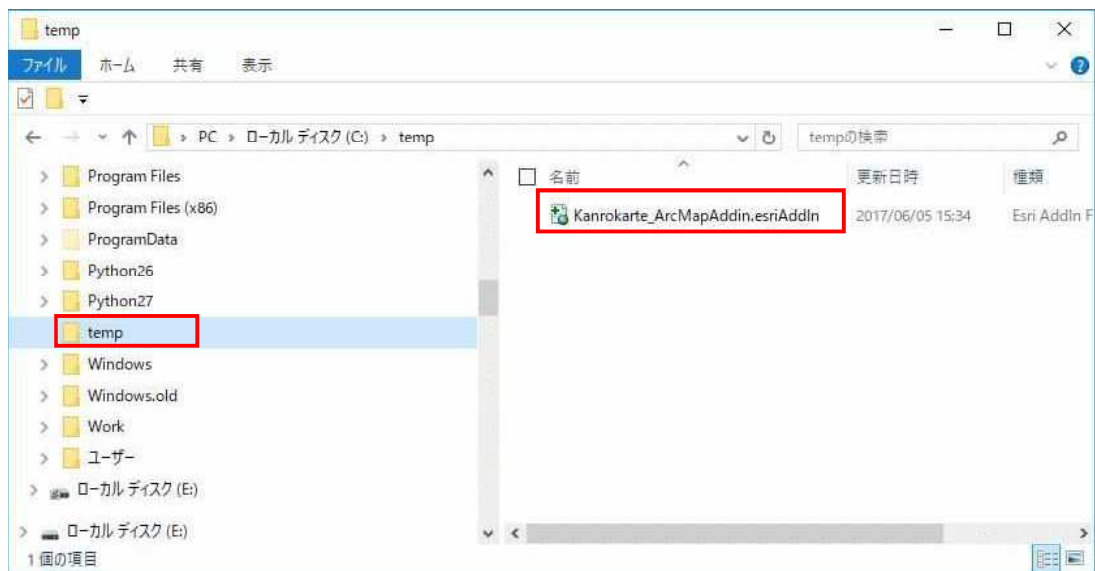


4.2.3 ツールの更新方法（アップデート）について

- ① ポータルサイト（<https://support.njs.jp/kanrokarte/>）のダウンロードページより、最新ツールをダウンロードします。※ダウンロードページへのアクセスへは、ログイン ID とパスワードが必要です。

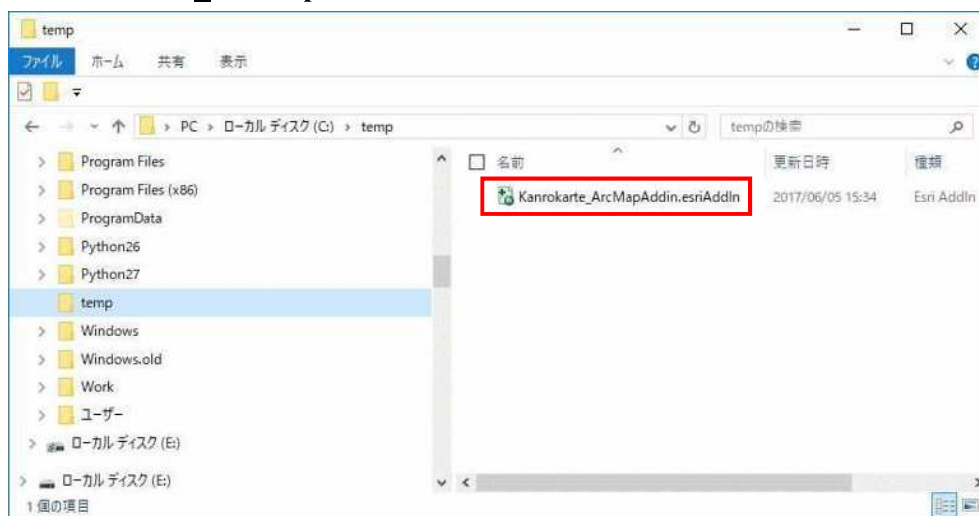


- ② ダウンロードしたツール一式を任意のフォルダにコピー後、解凍します。すると以下のようなファイルが作成されます。



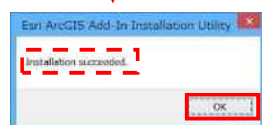
③ 下記ファイルをダブルクリックします。

「...¥ Kanrokarte_ArcMapAddin.esriAddIn」



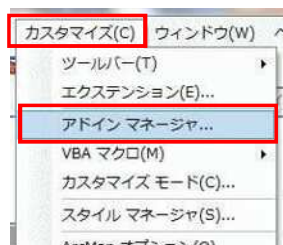
④ 下記画面が表示されましたら、「**Install Add-In**」ボタンをクリックします。

「Installation succeeded」と表示されれば更新完了です。

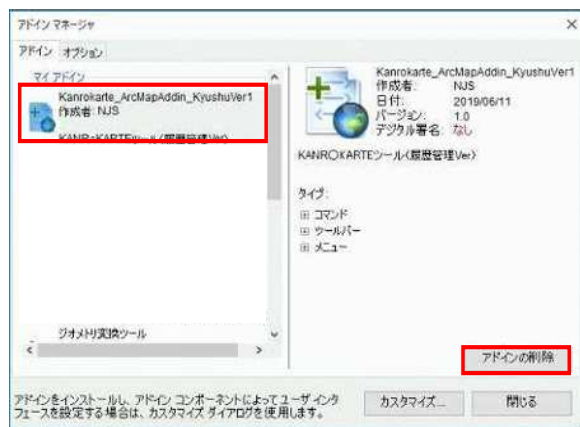


4.2.4 アンインストール方法について

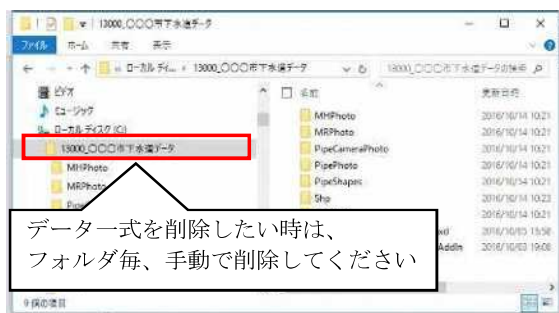
- ① ArcGIS の画面上部のメニューより「カスタマイズ」>「アドインマネージャ」をクリックします。



- ② アドインマネージャ画面が表示されましたら、「KanroKarte_ArcMapAddin_KyushuVer1」を選択後、「アドインの削除」ボタンをクリックします。※ツールのみ削除されます。データー一式は削除されません。



◆データー一式はエクスプローラより手動で削除してください。



4.2.5 Windows10 を使用する際の設定方法について

Windows10 を使用する際、入力画面の一部において文字切れが発生する場合があります。以下の設定を行ってください。

- ① デスクトップ上で右クリックにて、「ディスプレイの設定(D)」を選択します。
- ② 「ディスプレイのカスタイズ」画面が表示されましたら、「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズ変更する」にてバーを左端（100%）にて変更してください。
- ③ 「適用する」ボタンをクリック後、PC の再起動または再度サインインすれば設定完了です。



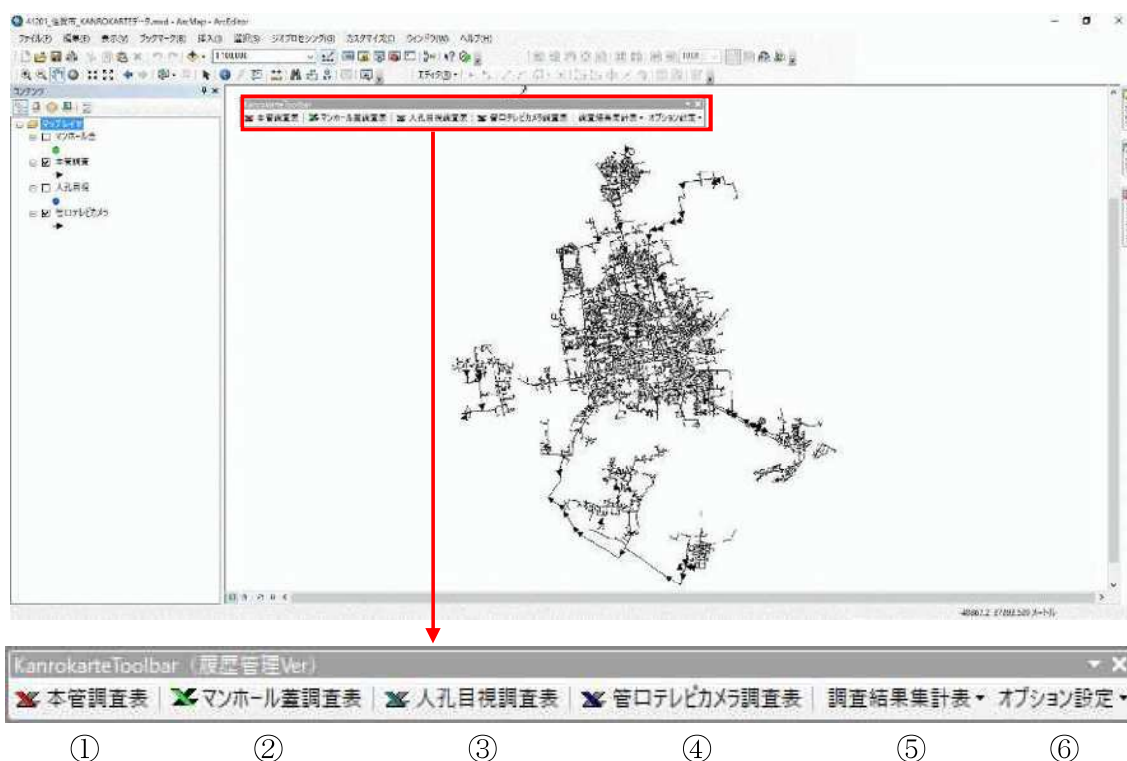
4.3 操作説明

4.3.1 起動方法及び画面構成について

インストールフォルダ内の「○○○○○_○○○KANROKARTE データ.mxd」を起動します。

すると、以下の画面が表示されます。各処理は専用ツールバーで行います。

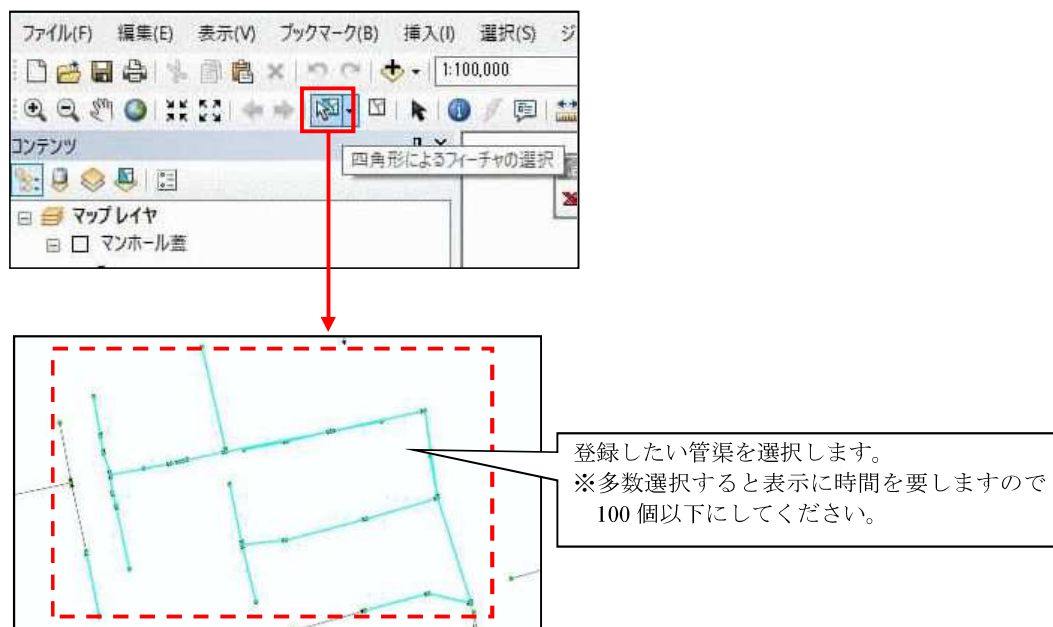
※但し、基本操作（地図の拡大・縮小・移動・検索・印刷等）は ArcGIS の標準機能より行います。



	項目	内容
①	本管調査表	指定した管渠に本管調査記録表を登録します。 ※登録したデータは Excel へ出力できます。
②	マンホール蓋調査表	指定したマンホール蓋に状況シートデータを登録します。 ※登録したデータは Excel へ出力できます。
③	人孔目視調査表	指定した人孔（マンホール）に目視調査表データを登録します。 ※登録したデータは Excel へ出力できます。
④	管口テレビカメラ調査表	指定した管渠に管口カメラ調査表を登録します。 ※登録したデータは Excel へ出力できます。
⑤	調査結果集計表作成	指定した管渠またはマンホールの調査総括表及び調査結果集計表を Excel に出力します。
⑥	オプション設定	画像保存先の設定、データのインポート・エクスポートを行います。

4.3.2 調査表作成について

- ① ArcGIS の基本機能(フィーチャ選択)を使用して、登録したい管渠を選択します。



- ② 「本管調査表」ボタンをクリックします。



③ 選択した管渠の一覧が画面に表示されます。

本管調査表を設定したい行を選択後、「調査表作成」ボタンをクリックします。

※単一選択の場合、点検履歴選択画面（次ページ）が直接表示されます。

管渠一覧 (佐賀県佐賀市)

	管渠番号	幹線名	人孔番号	上流側 マンホールの 種別	マンホールの深 (m)	土被り (m)	マンホールの蓋 種別	調査方向1
1	B0103-000-00	屋外汚水幹線	300019109	特殊	10.69	8.963	FCD	上→下
2	B0104-000-00	屋外汚水幹線	300019110	特殊	11.24	9.87	FCD	上→下
3	B0105-000-00	屋外汚水幹線	300019111	特殊	10.92	9.319	FCD	上→下
4	B0107-000-00	屋外汚水幹線	300019147	特殊	10.09	8.514	FCD	上→下
5	B0108-000-00	屋外汚水幹線	300019148	特殊	9.92	8.277	FCD	上→下
6	B0110-000-00	屋外汚水幹線	300020316	特殊	9.54	7.868	FCD	上→下
7	B0111-000-00	屋外汚水幹線	300020317	特殊	9.5	7.956	FCD	上→下
8	B0112-000-00	屋外汚水幹線	300020318	特殊	9.38	8.125	FCD	上→下
9	B0113-000-00	屋外汚水幹線	300020319	特殊	9.25	7.601	FCD	上→下
10	B0114-000-00	屋外汚水幹線	300020320	特殊	9.36	7.79	FCD	上→下
11	B0116-000-00	屋外汚水幹線	300020537	特殊	9.32	7.302	FCD	上→下
12	B0118-000-00	屋外汚水幹線	300019598	特殊	8.58	6.912	FCD	上→下
13	B0120-000-00	屋外汚水幹線	300019983	特殊	8.83	6.987	FCD	上→下
14	B0122-000-00	屋外汚水幹線	300019983	特殊	8.83	6.743	FCD	上→下
15	B0122-000-00	屋外汚水幹線	300019983	特殊	8.83	6.93	FCD	上→下
16	B0123-000-00	屋外汚水幹線	300019984	特殊	8.17	6.519	FCD	上→下

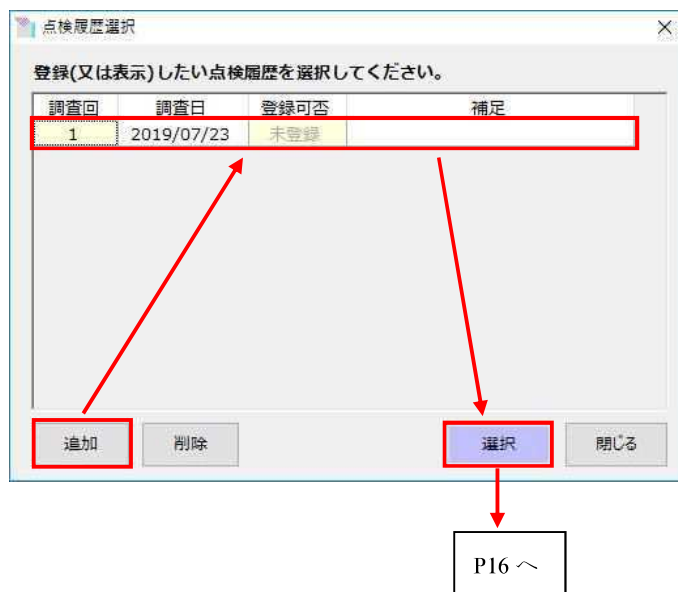
行を選択後、「調査表作成」ボタンをクリックします。

調査表作成 調査表出力 調査表一括出力 野帳出力 野帳一括出力 閉じる

【調査表出力】…選択した行の本管調査表が出力されます。
【調査表一括出力】…表示中の全データの調査表が所定のフォルダに一括出力
され
ます。（※出力数によりませんが、時間を要します。）
※最新履歴の調査表が出力されます。
【野帳出力】…選択した行の本管調査表（野帳形式）で出力されます。
【野帳一括出力】…表示中のデータ全ての本管調査表（野帳形式）を指定した

次ページへ

- ④ 点検履歴選択画面が表示されます。
「追加」ボタンをクリックして、履歴を新規追加します。調査日、補足欄を設定後、
「選択」ボタンをクリックします。



<過去の点検履歴を閲覧・編集する時>

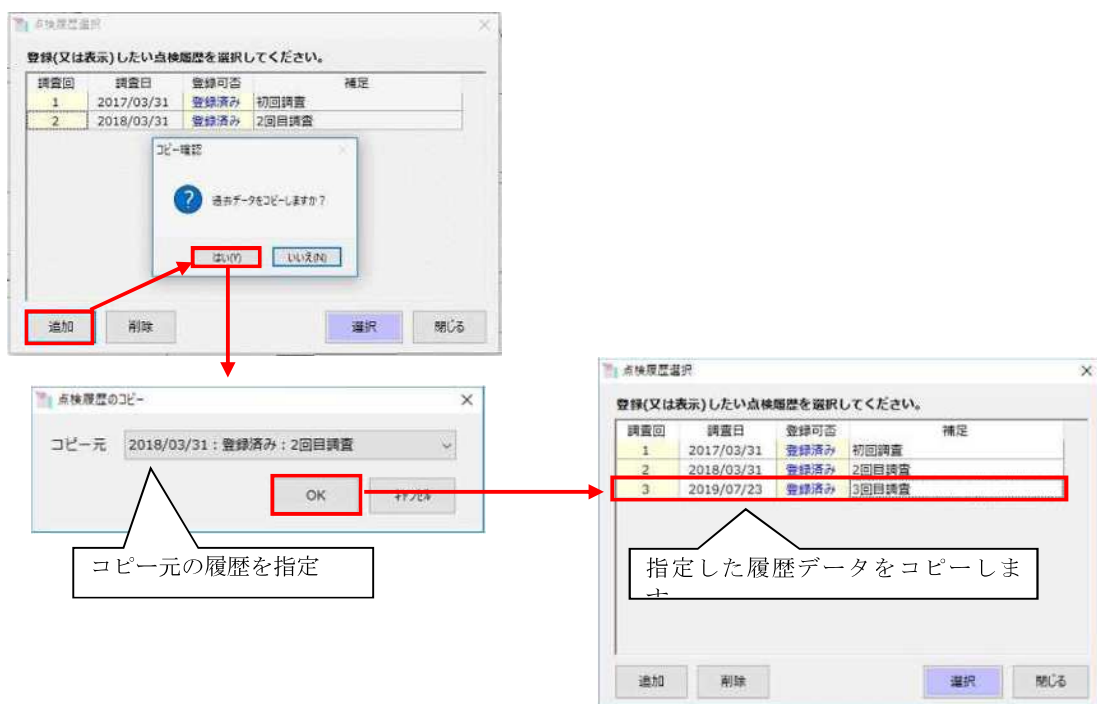
閲覧または編集したい履歴を選択後、「選択」ボタンをクリックします。

※登録可否欄が「未登録」の行は、調査結果が登録されておりません。



<過去の点検履歴のコピー方法について>

過去データがある場合は、点検履歴をコピーすることが可能です。



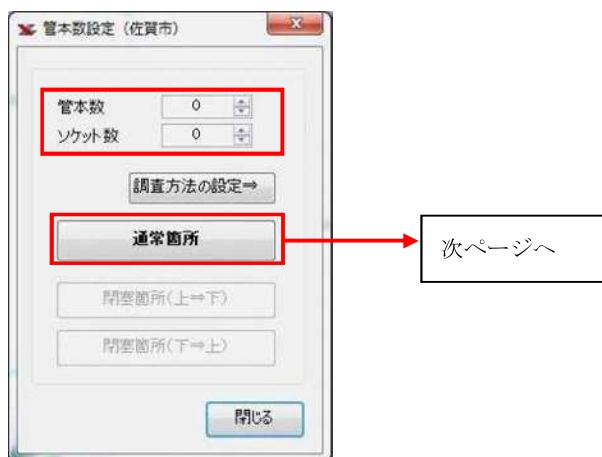
<点検履歴の削除方法について>

削除したい履歴を選択後、「削除」ボタンをクリックします。

※関連するデータ全てが削除されます。元に戻せませんので注意してください。

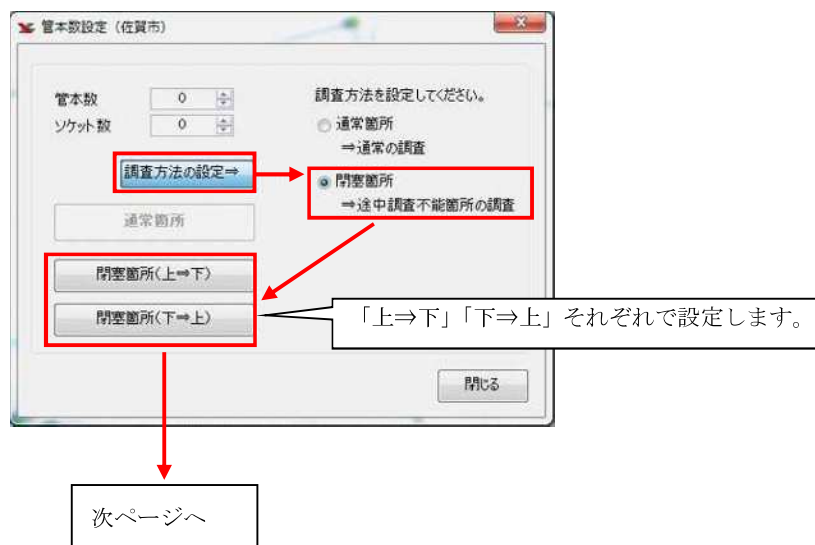


- ⑤ 管本数設定画面が表示されます。
管本数及びソケット数を入力後、「通常箇所」ボタンをクリックします。



<途中不能調査箇所時の設定方法>

管の途中不能調査箇所があった場合は、「調査方法の設定⇒」ボタンをクリックし、「閉塞箇所」を選択します。「上⇒下」「下⇒上」それぞれで本管調査表を登録してください。



4.3.3 本管調査表の登録手順について

下記、丸数字の順番で登録作業を行います。

The screenshot shows the 'Main Pipe Investigation Record' window with the following elements highlighted by numbered callouts:

- ①: Selection buttons for 'Upstream Manhole', 'Junction', 'Main Pipe Section', 'Socket', and 'Downstream Manhole'.
- ②: Pipe number selection area showing '< 1 >' and 'Pipe Count: 18'.
- ③: 'Add' (追加) and 'Delete' (削除) buttons.
- ④: Data entry table with columns: Distance (m), Investigation Result, Judgment, and Photo Number 1.
- ⑤: 'Output' (出力) button.
- ⑥: 'Dynamic/Note Item Setting' (動画・特記事項設定) button.
- ⑦: 'Field Output' (野帳出力) button.
- ⑧: 'Register' (登録) button.

距離(m)	調査結果	判定	写真番号1
1	0.00 上下方向のたるみ	C	DSC00469.JPG

<入力手順>

- ① 入力する種類（上流マンホール、継手、本管部、ソケット、下流マンホール）を選択します。

Close-up of the selection buttons: 上流マンホール, 継手, 本管部, ソケット, 下流マンホール.

- ② 管番号（又はソケット番号）を選択します。
※上流マンホール、下流マンホール選択時は表示されません。

Close-up of the pipe number selection area showing '< 5 >' and 'Pipe Count: 17'.

- ③ 行を追加します。



- ④ 「距離」、「調査結果」、「判定」、「写真」を入力します。

※上流マンホール、下流マンホール選択時、「距離」は表示されません。

※写真は最大5枚まで登録できます。



※ソケット設定時は、対象の「管番号」と「位置」も入力してください。

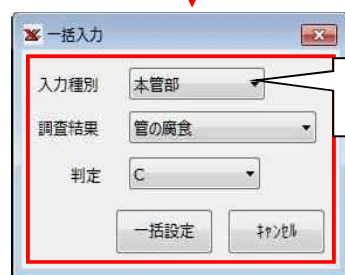


<一括入力機能について>

同じ調査内容を一括で設定することが可能です。

「一括入力」ボタンをクリックすると一括入力画面が表示されます。

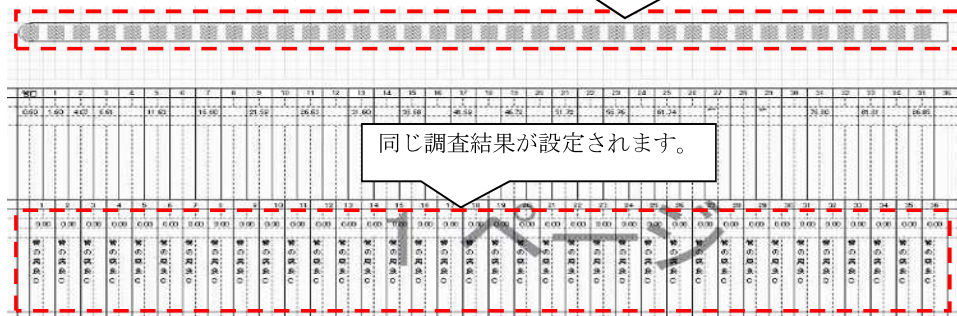
「入力種別」、「調査結果」、「判定」を設定後、「一括設定」ボタンをクリックします。



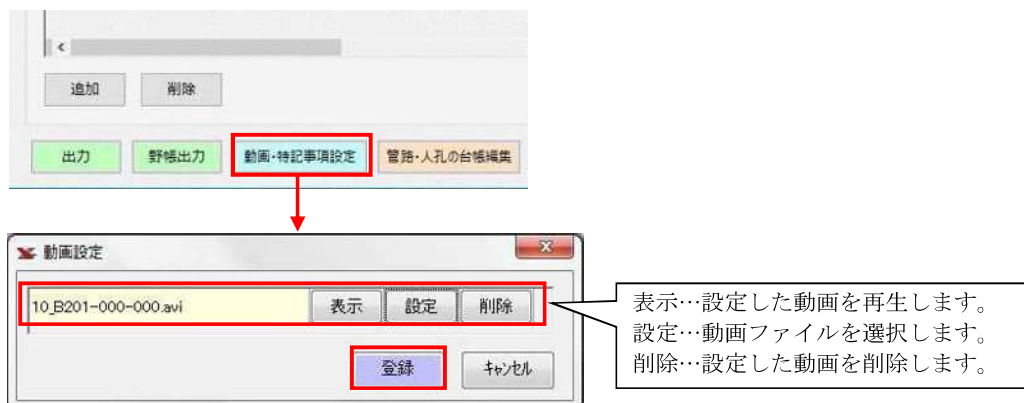
入力種別は「継手」「本管部」「ソケット部」より選択します。

同じ調査結果が設定されます。

(一括設定した出力結果)



⑤ 動画を設定します。



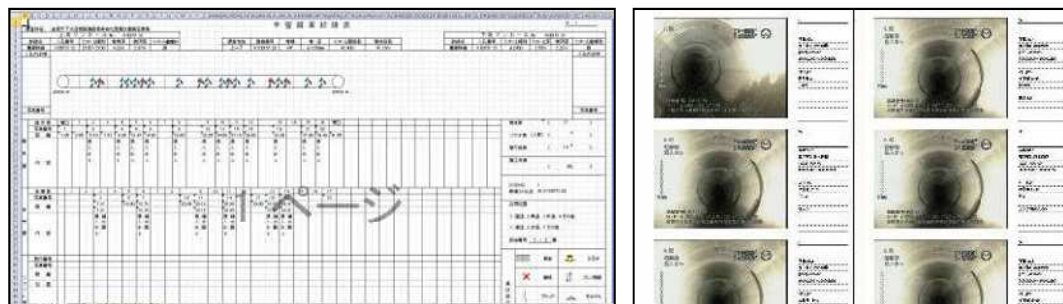
⑥ 台帳情報を設定します。



- ⑦ 入力した本管調査表を Excel に出力します。



調査票を Excel に出力します。
※途中不能調査箇所出力時、異常内容集計は合算値（上⇒下・下⇒上）で出力されます。
※野帳出力は台帳部分のみ出力します。



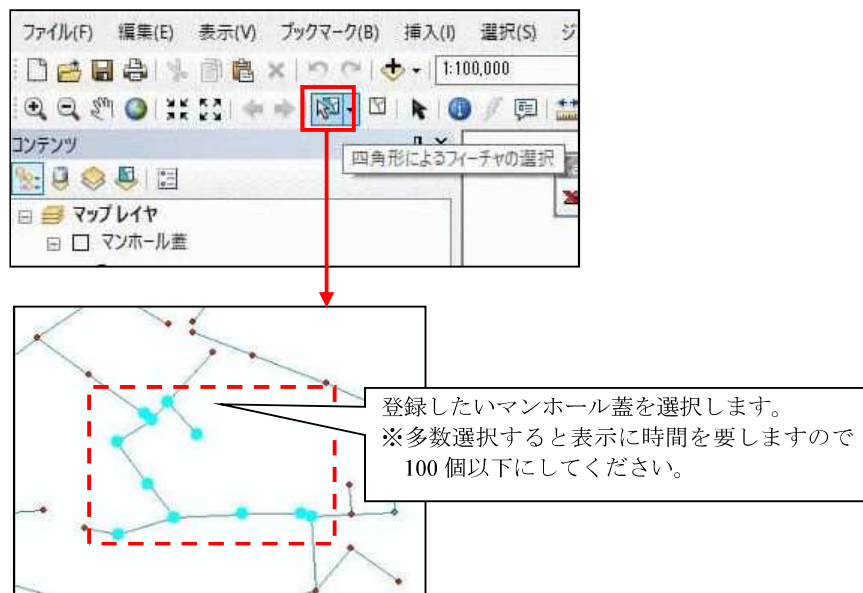
- ⑧ 設定した情報をデータベースに登録します。

※一部情報は GIS データにも登録されます。（詳細は 4.5.2 参照：最新履歴選択時のみ）



4.3.4 マンホール蓋調査表作成について

- ① ArcGIS の基本機能（フィーチャ選択）を使用して、登録したいマンホール蓋を選択します。



- ② 「マンホール蓋調査表」 ボタンをクリックします。



- ③ 選択したマンホール蓋の一覧が画面に表示されます。

※単一選択の場合、点検履歴選択画面（次ページ）が直接表示されます。
マンホール蓋を設定したい行を選択後、「属性表示」ボタンをクリックします。

属性表示（又は登録）したい行を選択後、
[属性表示]ボタンをクリックします。

【調査表出力】…選択した行の調査表が出力されます。
【調査表一括出力】…表示中の全データの調査表が所定のフォルダに一括出力されます。
尚、一括出力はデータにもよりますが、少々時間を要します。
※最新履歴の調査表が出力されます。
【緊急度・健全度の一括設定】…表示中の全データの緊急度・健全度を一括設定します。

- ④ 点検履歴選択画面が表示されます。

「追加」ボタンをクリックして、履歴を新規追加します。調査日、補足欄を設定後、「選択」ボタンをクリックします。※その他操作（追加、過去履歴編集、削除など）は本管調査表と同じです。（4.3.2 参照）

登録(又は表示)したい点検履歴を選択してください。

- ⑤ マンホール蓋状況シート画面が表示されます。点検結果（画像も含む）を登録します。※一部情報は GIS データにも登録されます。（詳細は 4.5.2 参照：最新履歴選択時のみ）

各種点検結果（画像も含む）を登録します。

マンホール蓋状況シート (点検履歴登録)

マンホール蓋調査表作成

調査日: 2017/11/16 記録者: TestUser 施設番号: 300010404

道路種別: 市道 舗装種類: その他 歩道の別: 歩道

人/車の交通量: 少 特殊場所: 一般 人孔深: 1.38 補助対象区分: 補助

環境: 初期建設 重要度: 新築管理

蓋タイプ: タイプ6 耐用年数: 30 処分制限期間: 15

区分: 汚水 設置年度: 1994 経過年数: 23

支持構造: 急勾配受け 節荷重: T-14

呼び径: 600 材質: FCD

上部壁～G.L.壁距離: 25 cm 調査径長: 15cm × 1枚

調査・点検項目

調査・点検項目	調査・点検内容	状況 (基準)	判定
1) 敷設経路	歩道区分、交通量、ふた形別	歩道	E
2) 浮上防止機能	浮上防止機能の有無	必要なし 機能なし	E
3) 転落防止機能	転落防止機能の有無	必要なし 機能なし	E
4) 浮上防止	機能の状況	機能する	E
5) 外観	クラック、欠け	なし	E
6) がたつき	歩道面との差・足踏みによる動き	歩道 歩道面との差	E
7) 表面摩耗	表面摩耗の状況 摩耗深さ: 4.40 mm	歩道 歩道面との差	E
8) 腐食	錆出し表示の状況	なし	E
9) 蓋・枠間の隙	蓋・枠間の隙 隙: 0.00 mm	なし	E
10) 蓋・枠間の隙	欠け、穴、クラックの有無	なし	E
11) 周辺舗装の損傷	隙、クラック、穴の有無	なし	E
12) 蓋・周辺舗装の損傷	隙: 50.00 mm	あり	A

緊急度・健全度判定

緊急度: A 健全度: I

【自動判定を行う】にチェックを入れると、入力した値をもとに各種判定結果及び緊急度・健全度を自動判定いたします。

表示…設定した画像を表示します。
設定…画像ファイルを選択します。
削除…設定した画像を削除します。

調査表出力 緊急度・健全度判定 自動判定を行う 登録

【緊急度・健全度判定】…入力した値をもとに緊急度・健全度を自動計算します。

値を入力後、「登録」ボタンをクリックするとデータベースに登録されます。

出力確認

詳細写真も出力しますか？

はい いいえ

詳細写真（その他写真 2～8）を出力する場合は、「はい」をクリックします。

マンホール蓋状況シート

調査日	記録者	施設番号	道路種別	舗装種類	歩道の別	人/車の交通量	特殊場所	環境	蓋タイプ	耐用年数	処分制限期間	区分	支持構造	呼び径	上部壁～G.L.壁距離	調査径長
2017/11/16	TestUser	300010404	市道	その他	歩道	少	一般	初期建設	タイプ6	30	15	汚水	急勾配受け	600	25 cm	15cm × 1枚

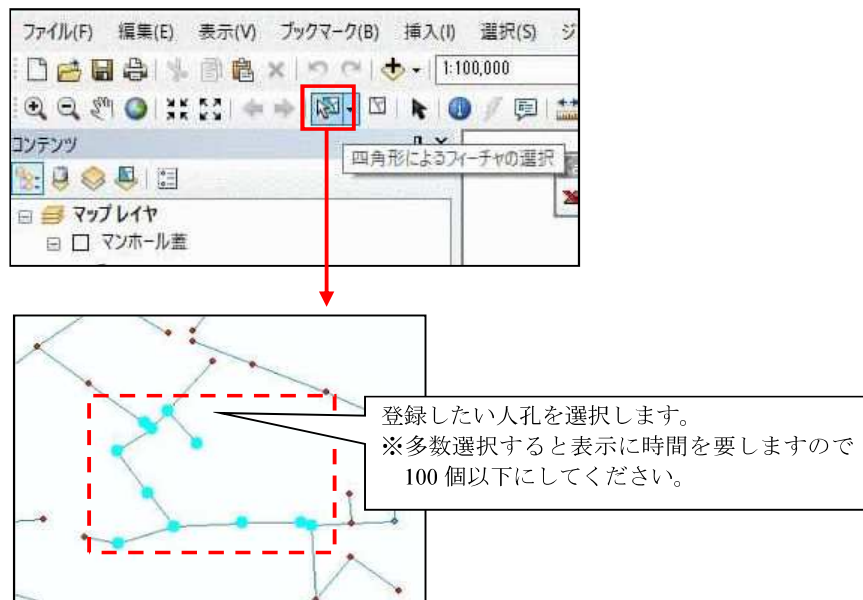
緊急度・健全度判定

緊急度: A 健全度: I

表示中のマンホール蓋情報が Excel に出力されます。

4.3.5 人孔目視調査表作成について

- ① ArcGIS の基本機能(フィーチャ選択)を使用して、登録したい人孔を選択します。



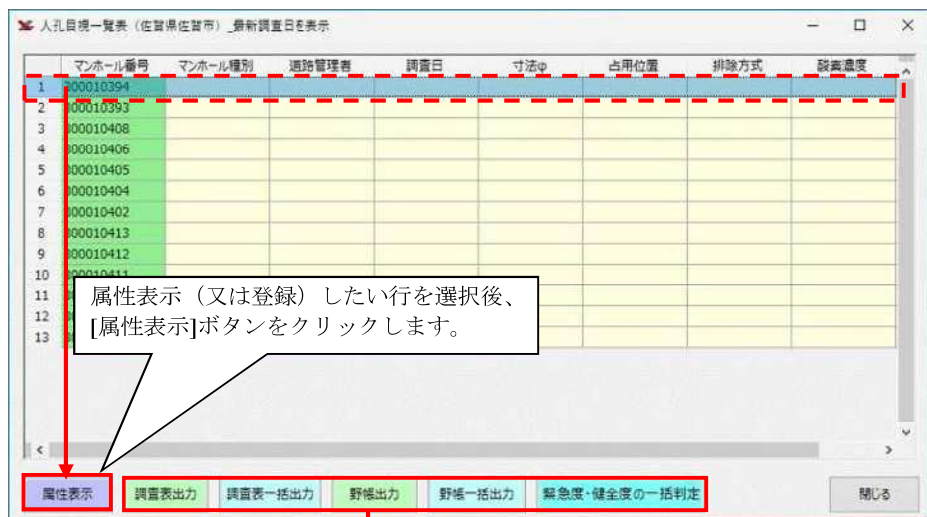
- ② 「人孔目視調査表」 ボタンをクリックします。



③ 選択した人孔の一覧が画面に表示されます。

※単一選択の場合、属性表示画面が直接表示されます。

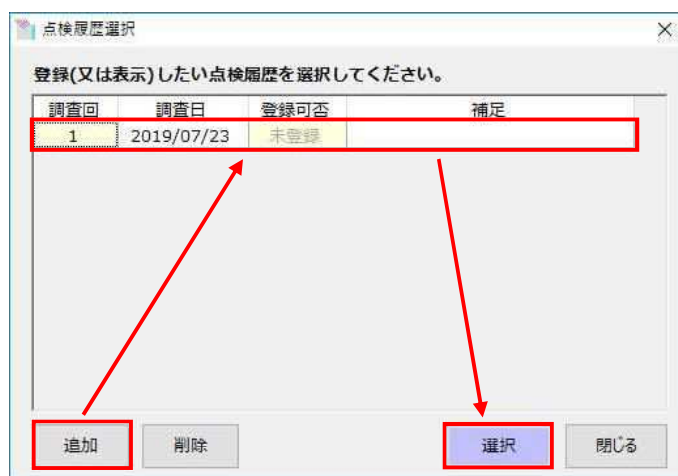
人孔目視調査表を設定したい行を選択後、「属性表示」ボタンをクリックします。



【調査表出力】…選択した行の調査表が出力されます。
【調査表一括出力】…表示中の全データの調査表が所定のフォルダに一括出力されます。
尚、一括出力はデータにもよりますが、少々時間を要します。
※最新履歴の調査表が出力されます。
【野帳出力】…選択した行の野帳を出力します。
【野帳一括出力】…表示中のデータ全ての野帳を指定したフォルダに一括出力します。
【緊急度・健全度の一括設定】…表示中の全てのデータの緊急度・健全度を一括設定します。

④ 点検履歴選択画面が表示されます。

「追加」ボタンをクリックして、履歴を新規追加します。調査日、補足欄を設定後、「選択」ボタンをクリックします。※その他操作（追加、過去履歴編集、削除など）は本管調査表と同じです。（4.3.2 参照）



- ⑤ 人孔目視調査表作成画面が表示されます。点検結果（画像も含む）を登録します。
※一部情報は GIS データにも登録されます。（詳細は 4.5.2 参照：最新履歴選択時のみ）

各種点検結果（画像も含む）を登録します。

表示…設定した画像を表示します。
設定…画像ファイルを選択します。
削除…設定した画像を削除します。

【野帳出力】…野帳を Excel に出力します。
【緊急度判定】…入力した値をもとに緊急度を自動計算します。

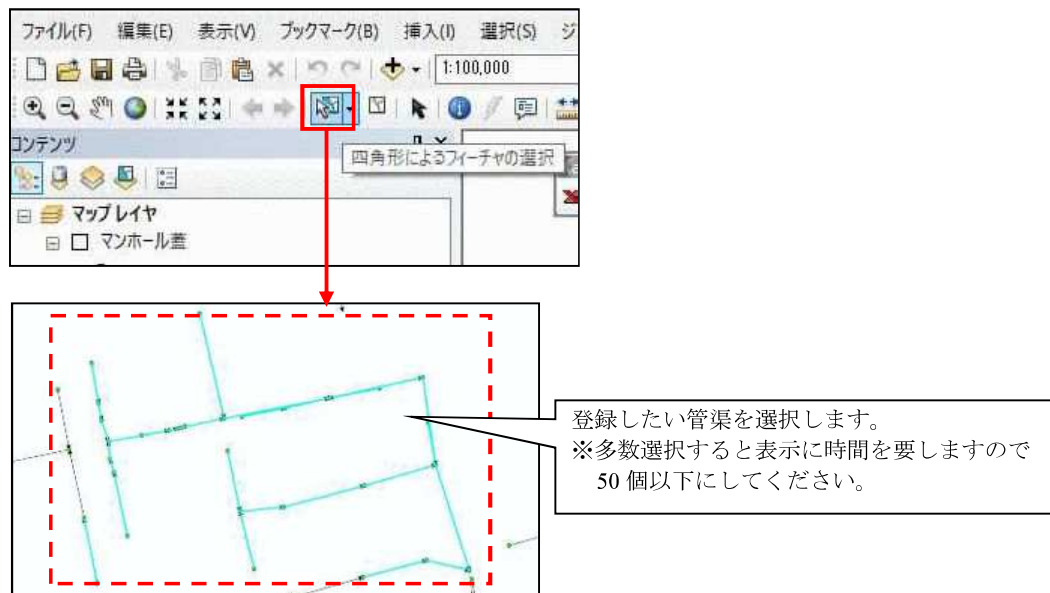
表示…設定した画像を表示します。
設定…画像ファイルを選択します。
削除…設定した画像を削除します。

値を入力後、「登録」ボタンをクリックするとデータが登録されます。

表示中の人孔目視情報が Excel に出力されます。

4.3.6 管口テレビカメラ調査表作成について

- ① ArcGIS の基本機能(フィーチャ選択)を使用して、登録したい管渠を選択します。



- ② 「管口テレビカメラ調査表作成」 ボタンをクリックします。



- ③ 選択した管口カメラの一覧が画面に表示されます。

※単一選択の場合、点検履歴選択画面（次ページ）が直接表示されます。
設定したい行を選択後、「調査表作成」ボタンをクリックします。



【調査表出力】…選択した行の調査表が出力されます。
【調査表一括出力】…表示中の全データの調査表が所定のフォルダに一括出力されます。
尚、一括出力はデータにもよりますが、少々時間を要します。
※最新履歴の調査表が出力されます。

- ④ 点検履歴選択画面が表示されます。

「追加」ボタンをクリックして、履歴を新規追加します。調査日、補足欄を設定後、「選択」ボタンをクリックします。※その他操作（追加、過去履歴編集、削除など）は本管調査表と同じです。（4.3.2 参照）



- ⑤ 管口テレビカメラ調査表画面が表示されます。点検結果を登録します。
 ※一部情報は GIS データにも登録されます。(詳細は 4.5.2 参照：最新履歴選択時のみ)

The screenshot displays the '管口テレビカメラ調査表' (Pipe Mouth TV Camera Inspection Table) interface. The main table has columns for '調査項目' (Inspection Item), '調査内容' (Inspection Content), '調査結果' (Inspection Result), and '備考' (Remarks). The '調査結果' column is divided into '箇所数' (Number of Locations) and 'うちA(a)クラス' (Among A(a) Class). The '調査内容' column lists various inspection items such as '1) 管の腐食' (Pipe Corrosion), '2) 上下方向のたるみ' (Sagging in vertical direction), etc.

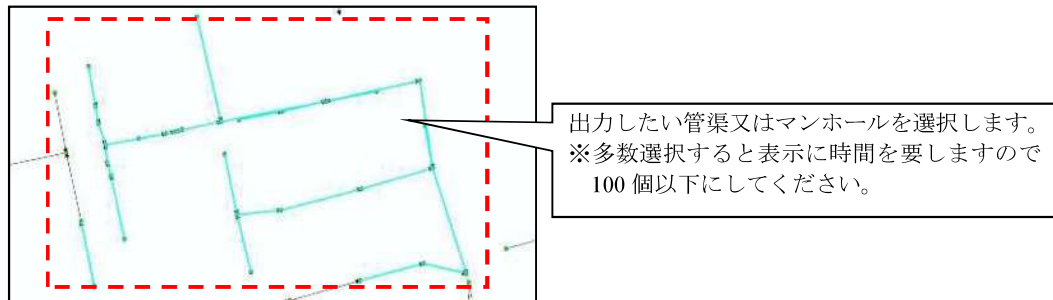
Annotations and callouts provide detailed instructions:

- 最も甚大な異常項目に値を設定します。** (Set values for the most severe abnormality item.)
- 設定した情報をもとに、自動で判定 (必要 or 不要) されます。** (Based on the set information, automatic determination (necessary or unnecessary) is performed.)
- 表示…設定した画像を表示します。設定…画像ファイルを選択します。削除…設定した画像を削除します。** (Display... displays the set image. Setting... selects the image file. Delete... deletes the set image.)
- 表示中のデータを Excel に出力します。** (Export the data currently displayed to Excel.)
- 設定した情報をデータベースに登録します。** (Register the set information in the database.)
- 台帳情報を編集します。** (Edit the ledger information.)

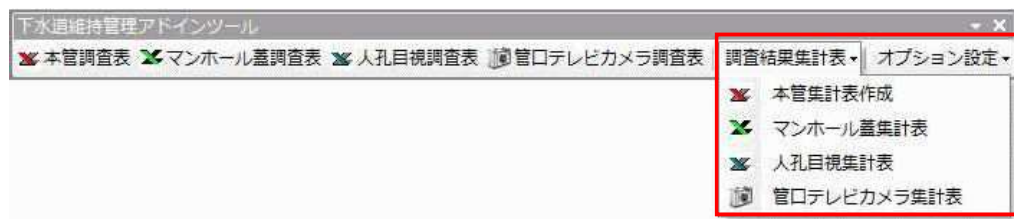
The interface includes buttons for '調査表出力' (Output Inspection Table), '調査台帳の編集' (Edit Inspection Ledger), and '登録' (Register). The '調査台帳の編集' screen shows a list of inspection data with fields for '項目名' (Item Name) and '値' (Value).

4.3.7 調査総括・調査結果集計表作成について

- ① ArcGIS の基本機能（フィーチャ選択）を使用して、出力したい管渠又はマンホールを選択します。



- ② 「調査結果集計表作成」メニューより出力したい調査表をクリックします。



- ③ 選択した管渠またはマンホールの各種集計表画面が表示されます。「Excel 出力」をクリックすると、集計表が Excel に出力されます。

＜本管集計表選択時＞



本管調査結果表

管渠番号	幹線名	人孔番号	マンホール 種別	マンホール深 (m)	土盛り (m)	管種	管 (φ)
1	B0101-000-00	屋外汚水幹線	300019107	特殊	11.03	9.364	HP
2	B0103-000-00	屋外汚水幹線	300019109	特殊	10.69	8.963	HP
3	B0104-000-00	屋外汚水幹線	300019110	特殊	11.24	9.87	HP
4	B0105-000-00	屋外汚水幹線	300019111	特殊	10.92	9.319	HP
5	B0107-000-00	屋外汚水幹線	300019147	特殊	10.09	8.514	HP
6	B0108-000-00	屋外汚水幹線	300019148	特殊	9.92	8.277	HP
7	B0110-000-00	屋外汚水幹線	300020316	特殊	9.54	7.868	HP
8	B0111-000-00	屋外汚水幹線	300020317	特殊	9.5	7.956	HP
9	B0112-000-00	屋外汚水幹線	300020318	特殊	9.38	8.125	HP
10	B0118-000-00	屋外汚水幹線	300019598	特殊	8.58	6.912	HP
11	B0119-000-00	屋外汚水幹線	300019599	特殊	8.66	6.987	HP
12	B0121-000-00	屋外汚水幹線	300019982	特殊	8.39	6.743	HP
13	B0122-000-00	屋外汚水幹線	300019983	特殊	8.83	6.93	HP
14	B0123-000-00	屋外汚水幹線	300019984	特殊	8.17	6.519	HP

本管調査結果表(管1本評価)

管渠番号	幹線名	人孔番号	マンホール 種別	マンホール深 (m)	土盛り (m)	管種	管 (φ)
1	B0101-000-00	屋外汚水幹線	300019107	特殊	11.03	9.364	HP
2	B0103-000-00	屋外汚水幹線	300019109	特殊	10.69	8.963	HP
3	B0104-000-00	屋外汚水幹線	300019110	特殊	11.24	9.87	HP
4	B0105-000-00	屋外汚水幹線	300019111	特殊	10.92	9.319	HP
5	B0107-000-00	屋外汚水幹線	300019147	特殊	10.09	8.514	HP
6	B0108-000-00	屋外汚水幹線	300019148	特殊	9.92	8.277	HP
7	B0110-000-00	屋外汚水幹線	300020316	特殊	9.54	7.868	HP
8	B0111-000-00	屋外汚水幹線	300020317	特殊	9.5	7.956	HP
9	B0112-000-00	屋外汚水幹線	300020318	特殊	9.38	8.125	HP
10	B0118-000-00	屋外汚水幹線	300019598	特殊	8.58	6.912	HP
11	B0119-000-00	屋外汚水幹線	300019599	特殊	8.66	6.987	HP
12	B0121-000-00	屋外汚水幹線	300019982	特殊	8.39	6.743	HP
13	B0122-000-00	屋外汚水幹線	300019983	特殊	8.83	6.93	HP
14	B0123-000-00	屋外汚水幹線	300019984	特殊	8.17	6.519	HP

本管調査結果表(緊急度判定)

管渠番号	幹線名	人孔番号	マンホール 種別	マンホール深 (m)	土盛り (m)	管種	管 (φ)
1	B0101-000-00	屋外汚水幹線	300019107	特殊	11.03	9.364	HP
2	B0103-000-00	屋外汚水幹線	300019109	特殊	10.69	8.963	HP
3	B0104-000-00	屋外汚水幹線	300019110	特殊	11.24	9.87	HP
4	B0105-000-00	屋外汚水幹線	300019111	特殊	10.92	9.319	HP
5	B0107-000-00	屋外汚水幹線	300019147	特殊	10.09	8.514	HP
6	B0108-000-00	屋外汚水幹線	300019148	特殊	9.92	8.277	HP
7	B0110-000-00	屋外汚水幹線	300020316	特殊	9.54	7.868	HP
8	B0111-000-00	屋外汚水幹線	300020317	特殊	9.5	7.956	HP
9	B0112-000-00	屋外汚水幹線	300020318	特殊	9.38	8.125	HP
10	B0118-000-00	屋外汚水幹線	300019598	特殊	8.58	6.912	HP
11	B0119-000-00	屋外汚水幹線	300019599	特殊	8.66	6.987	HP
12	B0121-000-00	屋外汚水幹線	300019982	特殊	8.39	6.743	HP
13	B0122-000-00	屋外汚水幹線	300019983	特殊	8.83	6.93	HP
14	B0123-000-00	屋外汚水幹線	300019984	特殊	8.17	6.519	HP

Figure 1 shows two screenshots. The left screenshot displays the '調査総括・調査結果集計表作成' (Survey Summary/Result Collection Table Creation) menu with 'マンホール基本集計表作成' (Manhole Basic Data Collection) highlighted. The right screenshot shows the 'マンホール基本集計表作成' dialog box with the 'OK' button highlighted.

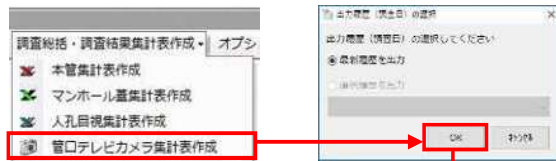
調 査 数 量 表 (マンホール蓋)																					
調査表	マンホール番号	蓋タイプ	材質	時刻(分)	計測量	入孔深(m)	設置年度	支持構造													
1	IT32-1	タイプ7	FCD	600	T-25	2.94	2010	急勾配受け													
2	IT32-2	タイプ7	FCD	600	T-14	3.08	2012	急勾配受け													
3	IT32-3	タイプ7	FCD	600	T-25	3.15	2010	急勾配受け													
4	IT34-1	タイプ7	FCD	600	T-25	3.27	2010	急勾配受け													
5	IT34-2	タイプ7	FCD	600	T-14	3.73	2012	急勾配受け													
6	IT34-3	タイプ7	FCD	600	T-14	3.75	2012	急勾配受け													
7	IT							調 査 総 括 表 (マンホール蓋)													
8	IT																				
9	調査表	マンホール番号	蓋タイプ	時刻(分)	設置年度	経路番号		経路方向			橋脚位置			橋脚状況			緊急度				
10	IT					別冊表	浮上防止	転落防止	浮上防止	方角向き	転落防止	閉鎖	危険	方角向き	緊急度	状況	緊急度				
11	IT	1	IT32-1	タイプ7	600	2010	E	A	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
12	IT	2	IT32-2	タイプ7	600	2012	E	A	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
13	IT	3	IT32-3	タイプ7	600	2010	E	A	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
14	IT	4	IT34-1	タイプ7	600	2010	E	A	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
15	IT	5	IT34-2	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
16	IT	6	IT34-3	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
17	IT	7	IT38	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
18	IT	8	IT36-1	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
19	IT	9	IT36-2	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
20	IT	10	IT36-3	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
21	IT	11	IT36-4	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
22	IT	12	IT37-1	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
23	IT	13	IT37-2	タイプ7	600	2012	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	B	
24	IT	14	IT38	タイプ7	600	2012	D	A	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
25	IT	15	IT39	タイプ7	600	2010	E	-	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
26	IT	16	IT40	タイプ7	600	2010	E	-	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
27	IT	17	IT42	タイプ16	600	1994	不明	E	D	-	E	E	E	E	D	-	-	E	E	E	
28	IT	18	IT43	タイプ6	600	1994	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
29	IT	19	IT31	円筒	600	2013	不明	E	B	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	
30	IT	20	IT33	タイプ7	600	2012	D	A	-	E	E	E	E	E	-	-	E	E	E	A	
合計																					

</

The screenshot shows the '調査総括・調査結果集計表作成' menu with '人孔目視集計表作成' selected. A red arrow points from this menu item to the '出力形式 (調査日) の選択' dialog box, which has '印刷用紙 (A4)' selected and the 'OK' button highlighted with a red box.

[illegible]

<管ロテレビカメラ集計表選択時>



管ロテレビカメラ集計表作成 (佐賀県佐賀市)

調査数量表 調査総括表 調査結果集計表

調査表	管渠番号	上流側		管種	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)	下流側	
		マンホール ID	土盛り				マンホール ID	土盛り
1	1 B0113-000-00	300020319	7.60	HP	1650	162.70	300020318	
2	2 B0112-000-00	300020318	8.13	HP	1660	176.50	300020317	
3	3 B0111-000-00	300020317	7.96	HP	1650	142.80	300020316	
4	4 B0110-000-00	300020316	7.87	HP	1660	64.70	300020315	
5	5 B0121-000-00	300019982	6.74	HP	1650	141.75	300019981	
6	6 B0122-000-00	300019983	6.93	HP	1650	153.95	300019982	
7	7 B0123-000-00	300019984	6.52	HP	1650	164.52	300019983	
8	8 B0118-000-00	300019598	6.91	HP	1650	187.80	300019597	
9	9 B0119-000-00	300019599	6.99	HP	1650	151.62	300019598	
10	10 B0107-000-00	300019147	8.51	HP	1670	201.00	300019146	
11	11 B0108-000-00	300019148	8.28	HP	1660	170.90	300019147	
12	12 B0103-000-00	300019109	8.96	HP	1650	157.50	300019108	
13	13 B0104-000-00	300019110	9.87	HP	1650	167.90	300019109	
14	14 B0105-000-00	300019111	9.32	HP	1650	152.80	300019110	

Excel出力 閉じる

調 査 数 量 表 (管口)										
調査表	管渠番号	上 流 側		管 渠		下 流 側		処 理 分 区	幹線流線名	工事年度
		マンホール 番号	土盛り	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)	マンホール 番号	土盛り			
1	IT32-1	IT32-1	0.00		0.00	IT32-2	0.00			
2	IT32-2	IT32-2	0.00		0.00	IT32-3	0.00			
3	IT32									

調 査 総 括 表 (管口)										
4	IT34									
5	IT34									
6	IT34									
7	IT3									
8	IT38									
9	IT38									
10	IT38									
11	IT38									
12	IT31									
13	IT31									
14	IT3									
15	IT3									
16	IT3									
17	IT4									
18	IT4									
19	IT4									
20	IT4									

調 査 結 果 集 計 表 (管口)																									
調査表	管渠番号	上 流 側		管 渠		下 流 側		処 理 分 区																	
		マンホール 番号	土盛り	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)	マンホール 番号	土盛り	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)	マンホール 番号	土盛り	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)	マンホール 番号	土盛り	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)	マンホール 番号	土盛り	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)	マンホール 番号	土盛り	管径 (φmm)	マンホール間 延長(m)
1	IT32-1	IT32-1	0.00		0.00	IT32-2	0.00		0.00	IT32-3	0.00		0.00	IT32-4	0.00		0.00	IT32-5	0.00		0.00	IT32-6	0.00		0.00
2	IT32-2	IT32-2	0.00		0.00	IT32-3	0.00		0.00	IT32-4	0.00		0.00	IT32-5	0.00		0.00	IT32-6	0.00		0.00	IT32-7	0.00		0.00
3	IT32																								
4	IT34																								
5	IT34																								
6	IT34																								
7	IT3																								
8	IT38																								
9	IT38																								
10	IT38																								
11	IT38																								
12	IT31																								
13	IT31																								
14	IT3																								
15	IT3																								
16	IT3																								
17	IT4																								
18	IT4																								
19	IT4																								
20	IT4																								
21	IT4																								
22	IT4																								
23	IT4																								
24	IT4																								
25	IT4																								
26	IT4																								
27	IT4																								
28	IT4																								
29	IT4																								
30	IT4																								
31	IT4																								
32	IT4																								
33	IT4																								
34	IT4																								
35	IT4																								
36	IT4																								
37	IT4																								
38	IT4																								
39	IT4																								
40	IT4																								
41	IT4																								
42	IT4																								
43	IT4																								
44	IT4																								
45	IT4																								
46	IT4																								
47	IT4																								
48	IT4																								
49	IT4																								
50	IT4																								
51	IT4																								
52	IT4																								
53	IT4																								
54	IT4																								
55	IT4																								
56	IT4																								
57	IT4																								
58	IT4																								
59	IT4																								
60	IT4																								
61	IT4																								
62	IT4																								
63	IT4																								
64	IT4																								
65	IT4																								
66	IT4																								
67	IT4																								
68	IT4																								
69	IT4																								
70	IT4																								
71	IT4																								
72	IT4																								
73	IT4																								
74	IT4																								
75	IT4																								
76	IT4																								
77	IT4																								
78	IT4																								
79	IT4																								
80	IT4																								
81	IT4																								
82	IT4																								
83	IT4																								
84	IT4																								
85	IT4																								
86	IT4																								
87	IT4																								
88	IT4																								
89	IT4																								
90	IT4																								
91	IT4																								
92	IT4																								

4.4 オプション設定について

4.4.1 データ・画像保存先の設定について

(1) データ・画像保存先の設定方法について

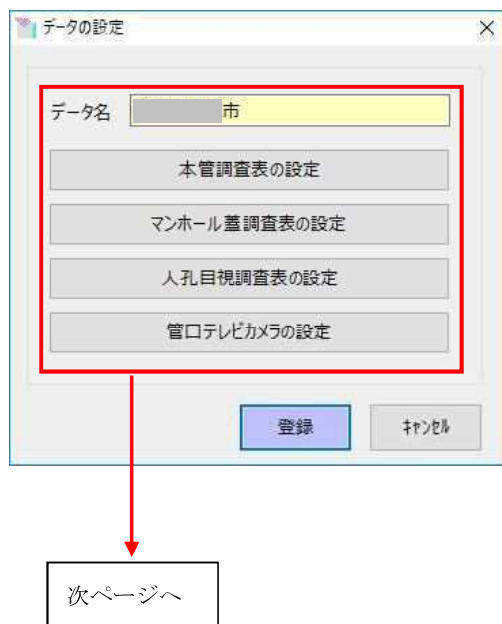
- ① 「オプション設定」>「データ・画像保存先等の設定」ボタンをクリックします。



- ② データの設定画面が表示されます。

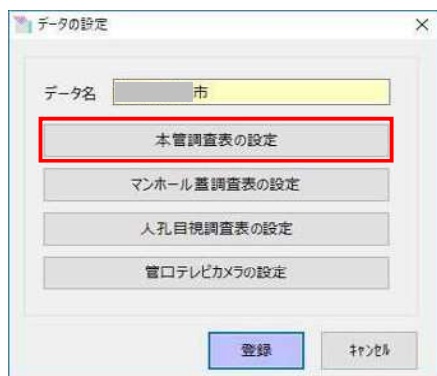
対象レイヤ又は画像保存先を変更したい種別（「本管調査」「マンホール蓋」「人孔目視調査」「管口テレビカメラ」）を選択します。

※詳細な設定方法は次ページ以降参照。



(2) 本管調査表の設定

- ③ 「本管調査表の設定」 ボタンをクリックします。



- ④ 本管調査表の設定画面が表示されます。

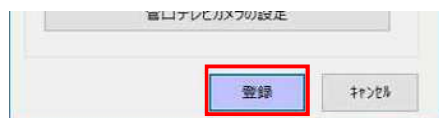
「管渠レイヤ」及び「画像保存先フォルダ」を設定後、「OK」 ボタンをクリックしてください。

※すでに保存済みの画像は継承されませんので手動で移動してください。



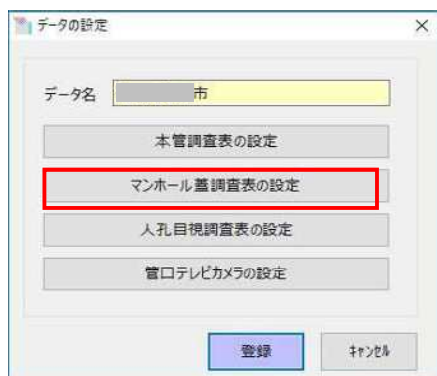
- ⑤ 設定画面に戻りましたら、「登録」 ボタンをクリックしてください。

※マンホール蓋、人孔目視調査、管口テレビカメラも設定する場合は、全て設定後に「登録」 ボタンをクリックしてください。



(3) マンホール蓋の設定

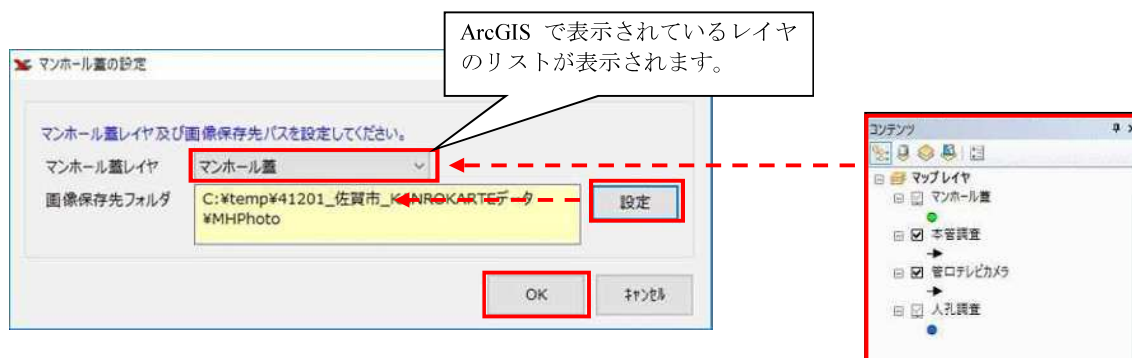
- ① 「マンホール蓋調査表の設定」 ボタンをクリックします。



- ② マンホール蓋の設定画面が表示されます。

「マンホール蓋レイヤ」及び「画像保存先フォルダ」を設定後、「OK」ボタンをクリックしてください。

※すでに保存済みの画像は継承されませんので手動で移動してください。



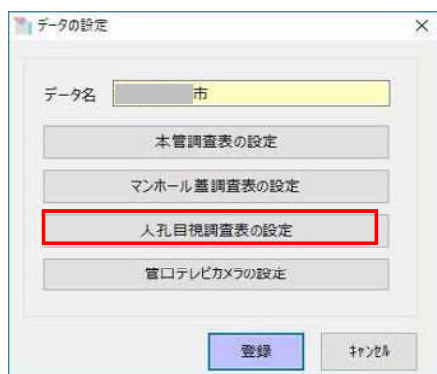
- ③ 設定画面に戻りましたら、「登録」ボタンをクリックしてください。

※本管調査、人孔目視調査、管口テレビカメラも設定する場合は、全て設定後に「登録」ボタンをクリックしてください。



(4) 人孔目視調査表の設定

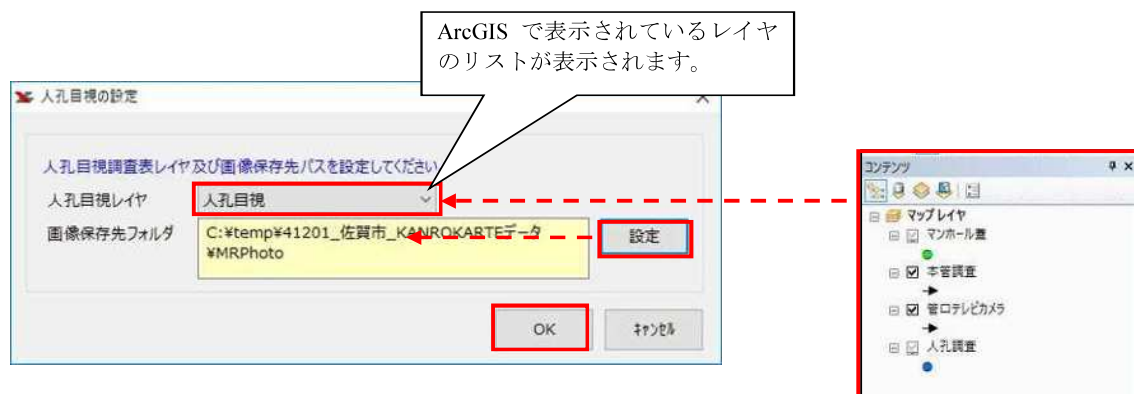
- ① 「人孔目視調査表の設定」 ボタンをクリックします。



- ② 人孔目視調査の設定画面が表示されます。

「人孔目視レイヤ」及び「画像保存先フォルダ」を設定後、「OK」 ボタンをクリックしてください。

※すでに保存済みの画像は継承されませんので手動で移動してください。



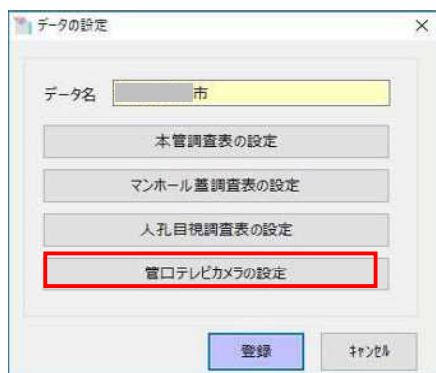
- ③ 設定画面に戻りましたら、「登録」 ボタンをクリックしてください。

※本管調査、マンホール蓋、管口テレビカメラも設定する場合は、全て設定後に「登録」 ボタンをクリックしてください。



(5) 管口カメラ調査の設定

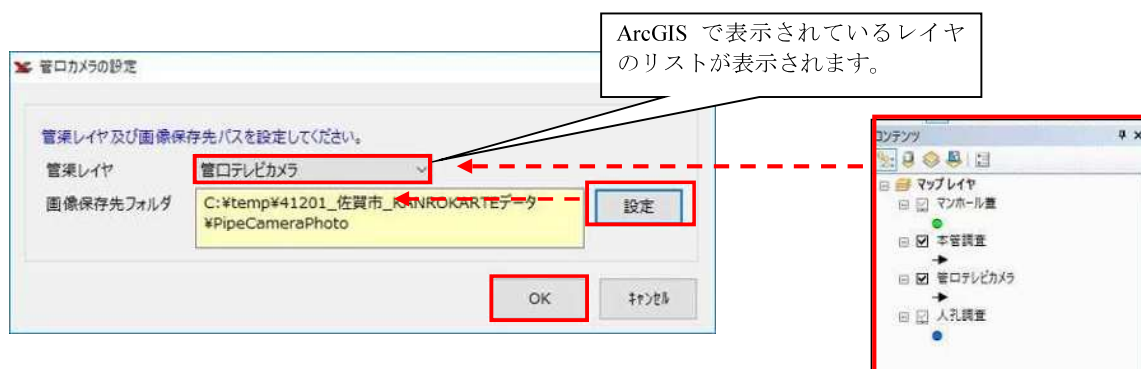
- ① 「管口テレビカメラの設定」 ボタンをクリックします。



- ② 管口カメラの設定画面が表示されます。

「管渠レイヤ」及び「画像保存先フォルダ」を設定後、「OK」 ボタンをクリックしてください。

※すでに保存済みの画像は継承されませんので手動で移動してください。



- ③ 設定画面に戻りましたら、「登録」 ボタンをクリックしてください。

※本管調査、マンホール蓋、人孔目視調査も設定する場合は、全て設定後に「登録」 ボタンをクリックしてください。



4.4.2 判定の設定

マンホール蓋および人孔目視調査の調査判定項目を設定します。

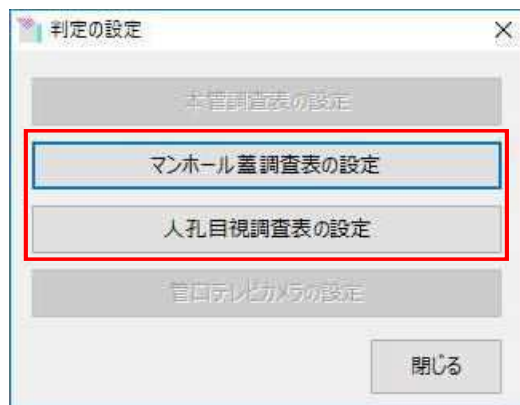
- ① 「オプション設定」 > 「判定の設定」 ボタンをクリックします。



- ② 判定の設定画面が表示されます。

「マンホール蓋調査票の設定」または「人孔目視調査表の設定」をクリックします。

※各項目の設定方法は次ページ以降参照。



<マンホール蓋調査票の設定>

「マンホール蓋状況シートの判定対象設定」画面が表示されます。

「緊急度・健全度」の判定対象項目を選択後、「OK」ボタンをクリックします。

地域名: 那珂川町

	調査・点検項目	判定対象
設置基準	1) 耐荷重種類別	☒
	2) 浮上防止機能	☒
	3) 転落防止機能	☒
機能の作動	浮上防止	☒
	かき構造	☒
	転落防止	☒
損傷劣化	5) 外観	☒
	6) がたつき	☒
	7) 表面摩耗	☒
判	8) 腐食	☒
	9) 蓋・枠間の段差	☒
	10) 高さ調整部の損傷	☒
	11) 周辺舗装の損傷	☒
	12) 蓋・周辺舗装の段差	☒

OK

計算確認

? 緊急度・健全度を一括で更新しますか?

はい

いいえ

「はい」をクリックすると、設定した情報にて緊急度、健全度を再計算します。

<人孔目視調査表の設定>

「人孔目視調査表の判定対象設定」画面が表示されます。

「緊急度・健全度」の判定対象項目を選択後、「OK」ボタンをクリックします。

地域名: 那珂川町

部位	異常項目	判定対象
調整部	調整部状況	☐
	腐食	☒
斜壁	破損	☒
	クラック	☒
	隙間・ずれ	☒
	浸入水	☒
	樹木根侵入	☒
直壁 (管口部含む)	腐食	☒
	破損	☒
	クラック	☒
	隙間・ずれ	☒
	浸入水	☒
マンホール足掛金具	樹木根侵入	☒
	タルミ	☒
	マンホール全体	腐食・劣化状況
インバート	インバート状況	☐
	全体	臭気
流下状況	油脂・モルタル	☐

OK

計算確認

? 緊急度・健全度を一括で更新しますか?

はい

いいえ

「はい」をクリックすると、設定した情報にて緊急度、健全度を再計算します。

4.4.3 データのインポート

他の PC にて登録した調査結果データをインポートします。

- ① 「オプション設定」 > 「データのインポート」 ボタンをクリックします。

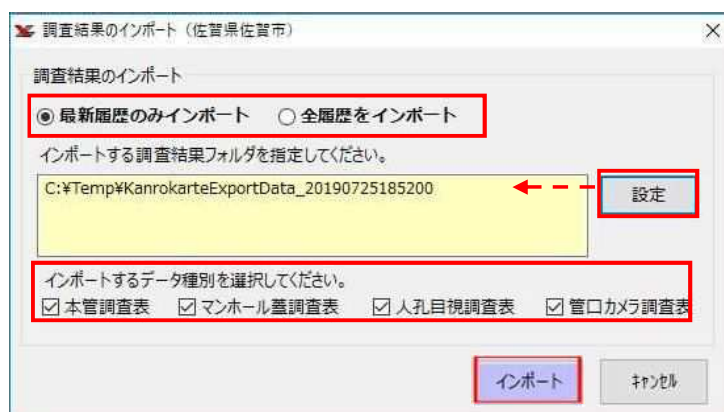


- ② 調査結果のインポート画面が表示されます。

- ・インポートする履歴種別（最新履歴のみまたは全履歴）を選択します。
- ・「設定」ボタンにてフォルダを指定します。

※先頭文字が「KanroKarteExportData...」で始まるフォルダを選択してください。

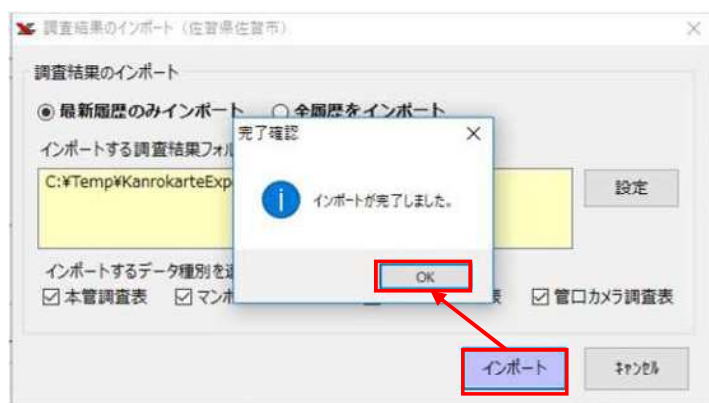
- ・インポートするデータ種別を選択します。



- ③ 「インポート」ボタンをクリックすると、データがインポートされます。

※画像・動画などが多数ある場合、インポートに時間を要す場合があります。

※既に登録されているデータと同じデータがあった場合は上書きされます。



<インポート開始前に戻すには>

インポート開始前の状態に戻すことが可能です。ArcGIS は必ず一旦終了してください。

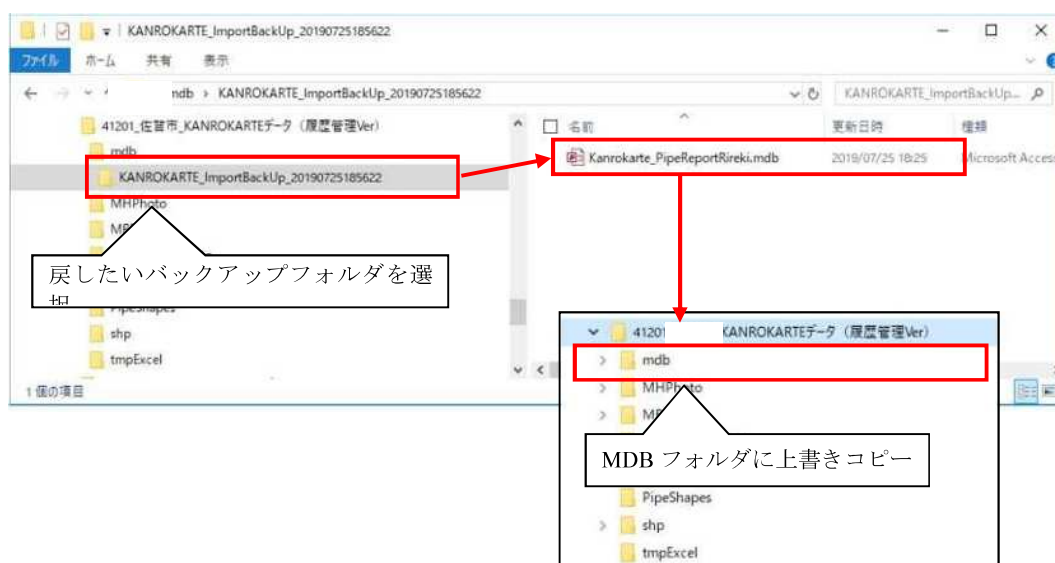
MDB フォルダ内に「KANROKARTE_ImportBackUp_...」で始まるフォルダが作成されています。

このフォルダ下の「Kanrokarte_PipeReportRireki.mdb」ファイルを上書きコピーすることで、開始前の状態に戻すことが可能です。

(例) KANROKARTE_ImportBackUp_20190316115350

⇒2019年3月16日11時53分50秒にバックアップ

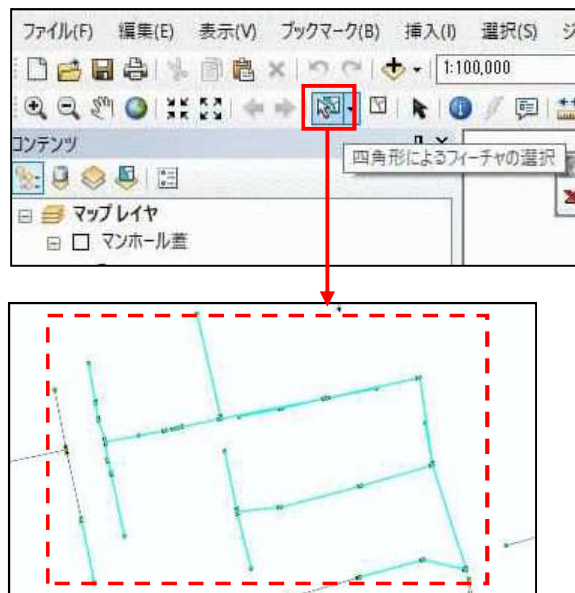
※複数フォルダが存在する場合は日付の昇順で保存されています。



4.4.4 データのエクスポート

選択したデータをエクスポートします。

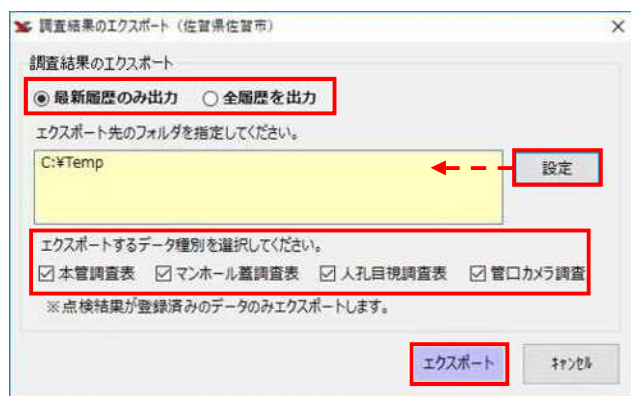
- ① ArcGIS の基本機能（フィーチャ選択）を使用して、出力したいデータを選択します。



- ② 「オプション設定」 > 「データのエクスポート」 ボタンをクリックします。

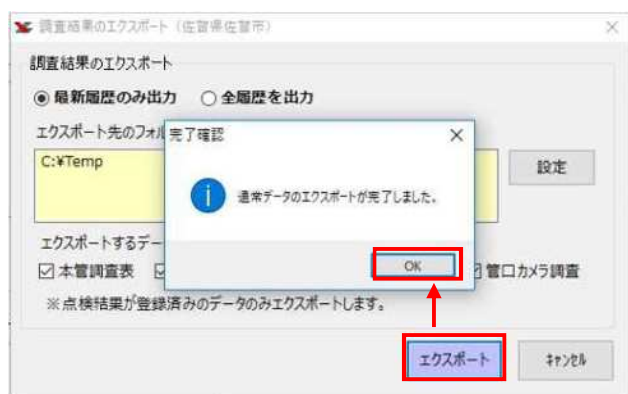


- ③ 調査結果のエクスポート画面が表示されます。
- ・インポートする履歴種別（最新履歴のみまたは全履歴）を選択します。
 - ・「設定」ボタンにてエクスポート先フォルダを指定します。
 - ・エクスポートするデータ種別を選択します。



- ④ 「エクスポート」ボタンをクリックすると、データが指定したフォルダにエクスポートされます。

※画像・動画などが多数ある場合、エクスポートに時間を要する場合があります。



- ⑤ エクスポートが完了すると、エクスポート先フォルダに「KanrokarteExportData...」で始まるフォルダが作成されています。このフォルダ毎、外付け HDD など保存し、別 PC にて「データのインポート」機能にてデータのインポートを行ってください。

名前	日付時刻	種類
KanrokarteExportData_20170302151841	2017/03/02 15:18	ファイルフォルダー

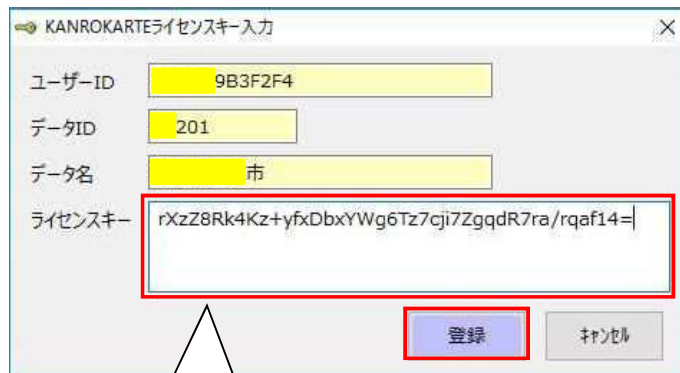
4.4.5 ライセンス認証について

本システムのライセンスを認証します。

- ① 「オプション設定」 > 「ライセンス認証」 ボタンをクリックします。



- ② 受け取ったライセンスキーを貼り付け、「登録」ボタンをクリックすると、ライセンス認証が完了します。



ライセンスキーを貼り付け

4.4.6 バージョン情報について

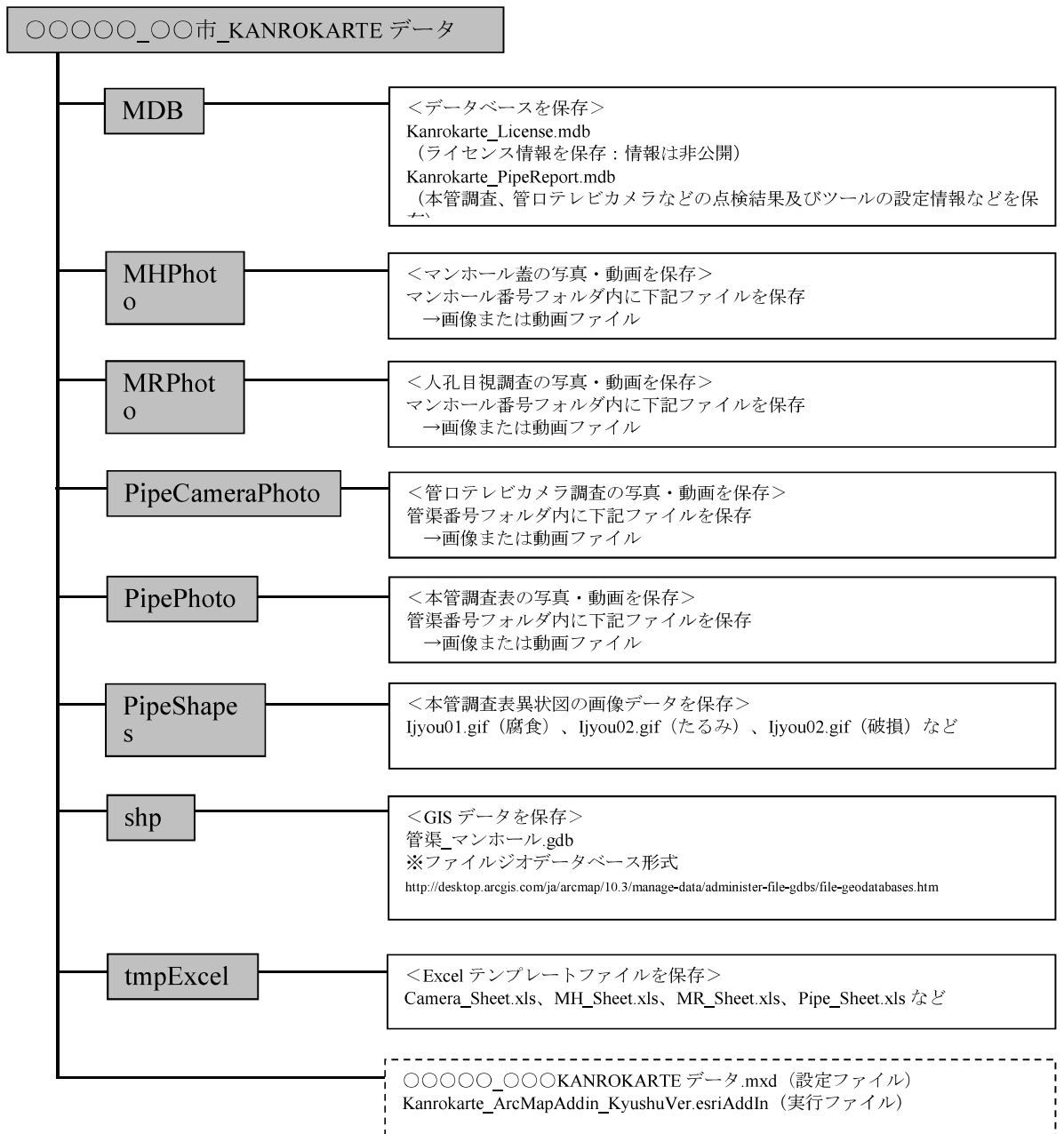
本システムのバージョン情報を表示します。また、有効期限が確認できます。



4.5 その他（データの管理方法等）

4.5.1 ツールのフォルダ構成について

本ツールのフォルダ構成は以下になっております。



4.5.2 GIS データの属性情報について

本管調査、マンホール蓋、人孔目視、管口テレビカメラの各レイヤの属性情報は以下のとおりです。

尚、本管調査と管口テレビカメラ、マンホール蓋と人孔目視は同じ GIS データを使用しています。

① 管渠レイヤ（本管調査、管口テレビカメラ共通）

青文字部分 は本管調査表登録時に自動更新されます。

緑文字部分 は管口テレビカメラ調査表登録時に自動更新されます。

No.	項目	データ型	長さ	内容（解説）
1	管渠ID	TEXT	20	各スキャンで重複しないIDとすること
2	上流MHID	TEXT	20	各MHで重複しないIDとすること
3	下流MHID	TEXT	20	各MHで重複しないIDとすること
4	排除区分	TEXT	20	汚水・雨水・合流
5	処理区分名	TEXT	20	雨水の場合排水区
6	処理分区分名	TEXT	20	雨水の場合排水分区分
7	幹線・枝線	TEXT	20	
8	幹線名称	TEXT	20	幹線・枝線で幹線の場合
9	管渠機能	TEXT	20	自然流下・圧送・伏せ越し等
10	施工年度	TEXT	10	西暦で記入
11	改築更新年	TEXT	10	西暦で記入、改築更新を実施している場合
12	断面形状	TEXT	10	
13	管種	TEXT	10	記号で記入
14	内高	TEXT	10	円形管の場合内径
15	上幅	TEXT	10	
16	下幅	TEXT	10	
17	延長	TEXT	10	MHとMHの中心間の距離
18	勾配	TEXT	10	
19	上流地盤高	TEXT	10	
20	下流地盤高	TEXT	10	
21	上流管底高	TEXT	10	
22	下流管底高	TEXT	10	
23	上流土被り	TEXT	10	
24	下流土被り	TEXT	10	
25	最終調査年	INT	10	西暦で記入
26	最終調査月	INT	10	
27	調査方法	TEXT	30	
28	管本数	INT	10	本数表示
29	ソケット数	INT	10	本数表示
30	管不良数	INT	10	本数表示
31	腐食	TEXT	10	A、B、C、空白
32	たるみ	TEXT	10	A、B、C、空白
33	不良率	TEXT	10	A、B、C、空白
34	緊急度	TEXT	10	I、II、III、空白
35	現在調査回	INT	10	
36	最終点検年	INT	10	西暦で記入
37	最終点検月	INT	10	
38	点検方法	TEXT	30	
39	応急対策	TEXT	10	必要、不要、空白
40	詳細調査	TEXT	10	必要、不要、空白
41	管内清掃	TEXT	10	必要、不要、空白
42	現在点検回	INT	10	

② マンホールレイヤ（マンホール蓋、人孔目視）

青文字部分 はマンホール蓋登録時に自動更新されます。

緑文字部分 は人孔目視調査表登録時に自動更新されます。

No.	項目	データ型	長さ	内容（解説）
1	MHID	TEXT	20	各MHで重複しないIDとすること
2	上流管渠ID	TEXT	20	各スパンで重複しないIDとすること
3	下流管渠ID	TEXT	20	各スパンで重複しないIDとすること
4	排除区分	TEXT	20	汚水・雨水・合流
5	処理区分名	TEXT	20	雨水の場合排水区
6	処理分区名	TEXT	20	雨水の場合排水分区
7	幹線・枝線	TEXT	20	幹線・枝線の区別
8	施工年度	TEXT	10	西暦で記入
9	更新年度	TEXT	10	西暦で記入、改築更新を実施している場合
10	MH種別	TEXT	10	MHの形状
11	MH寸法	TEXT	10	単位:mm
12	MH深さ	TEXT	10	単位:m
13	MH地盤高	TEXT	10	単位:m
14	MH機能	TEXT	10	MPの有無等
15	最終点検年	INT	10	西暦で記入
16	最終点検月	INT	10	
17	蓋緊急度1	TEXT	10	I、II、III、空白
18	蓋健全度1	TEXT	10	1、2、3、4、空白
19	蓋緊急度2	TEXT	10	I、II、III、空白 ※周辺舗装除く
20	蓋健全度2	TEXT	10	1、2、3、4、空白 ※周辺舗装除く
21	現在点検回	INT	10	
22	最終調査年	INT	10	西暦で記入
23	最終調査月	INT	10	
24	人孔緊急度	TEXT	10	I、II、III、空白
25	人孔健全度	TEXT	10	1、2、3、4、空白
26	現在調査回	INT	10	

以上

宜野湾市下水道管路点検調査マニュアル

初 版 令和元年度

発 行：宜野湾市 上下水道局 下水道施設課
編 集：株式会社 NJS

問い合わせ

宜野湾市 上下水道局 下水道施設課：TEL 098-892-4156
株式会社 NJS 九州総合事務所：TEL 092-281-9054

※ 当資料の内容の無断複写・複製・転載などを禁止します。